



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月1日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
コード番号 7173 URL <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 壽信  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 木村 智勇 TEL 03-6447-5799  
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月10日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	160,872	16.2	41,652	26.3	31,361	22.2
2024年3月期	138,331	10.4	32,968	7.1	25,652	21.2

(注) 包括利益 2025年3月期 11,542百万円 (△72.5%) 2024年3月期 42,048百万円 (282.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	1,027.69	722.73	8.5	0.5	25.8
2024年3月期	839.60	610.91	7.4	0.4	23.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 11百万円 2024年3月期 16百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,094,566	371,316	5.2	10,458.15
2024年3月期	7,193,503	365,129	5.0	10,244.37

(参考) 自己資本 2025年3月期 371,278百万円 2024年3月期 365,092百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権及び期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△237,377	65,873	△5,507	977,758
2024年3月期	288,195	△63,311	△4,193	1,154,770

(注) 上記増減の要因等につきましては、添付資料2頁（当期のキャッシュ・フローの概況）及び同12～13頁（4）連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	65.00	—	80.00	145.00	4,416	17.2	1.5
2025年3月期	—	75.00	—	85.00	160.00	4,875	15.5	1.5
2026年3月期 (予想)	—	85.00	—	85.00	170.00		15.8	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	19,300	1.3	13,000	0.6	419.81
通期	47,000	12.8	33,000	5.2	1,071.21

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料14ページ「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期	30,650,115株	2024年3月期	30,650,115株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期	423,483株	2024年3月期	394,867株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2025年3月期	30,197,509株	2024年3月期	30,203,805株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、株式交付信託を導入しており、当該信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,245	83.1	9,691	116.2	9,497	115.4	9,491	119.3
2024年3月期	6,684	28.2	4,481	23.2	4,407	23.3	4,326	24.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	303.45	218.73
2024年3月期	133.53	103.03

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	230,633	204,066	88.4	4,925.90
2024年3月期	222,133	199,931	90.0	4,785.13

(参考) 自己資本 2025年3月期 204,057百万円 2024年3月期 199,922百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示 (2006年金融庁告示第20号) に定める自己資本比率ではありません。

〈個別業績の前期実績値との差異理由〉

当社は当事業年度において、当社の連結子会社である株式会社きらぼし銀行より臨時配当を受領したこと等により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第1回第一種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 —	円 133.00	円 —	円 133.00	円 266.00
2025年3月期	—	140.00	—	140.00	280.00
2026年3月期(予想)	—	193.00	—	193.00	386.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2024年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2023年3月31日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.23364%

④ 発行済株式数

750,000株

(2) 2025年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率(※)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2024年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.29545%

④ 発行済株式数

750,000株

(3) 2026年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率(※)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2025年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.82818%

④ 発行済株式数

750,000株

※ 配当率は、%未満小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 —	円 23.364	円 —	円 23.364	円 46.728
2025年3月期	—	29.545	—	29.545	59.090
2026年3月期(予想)	—	82.818	—	82.818	165.636

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2024年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2023年3月31日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.23364%

④ 発行済株式数

2,000,000株

(2) 2025年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2024年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.29545%

④ 発行済株式数

2,000,000株

(3) 2026年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

② 配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2025年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.82818%

④ 発行済株式数

2,000,000株

【添付資料の目次】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	2～3

2. 企業集団の状況 .....	3～4
------------------	-----

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
-----------------------------	---

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表 .....	6～7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8～9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10～11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12～13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14～18
(1株当たり情報の注記) .....	19～20
(重要な後発事象の注記) .....	21
(参考) 信託財産残高表 .....	22

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表 .....	23～24
(2) 損益計算書 .....	25
(3) 株主資本等変動計算書 .....	26
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	27
(継続企業の前提に関する注記) .....	27

6. (参考) 株式会社きらぼし銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要 .....	28
(2) 貸借対照表 .....	29～30
(3) 損益計算書 .....	31～32

7. (参考) 株式会社U I 銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要 .....	33
(2) 貸借対照表 .....	34～35
(3) 損益計算書 .....	36

※ 2025年3月期決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経営成績は、連結業績の大宗を占めるきらぼし銀行の経常利益が402億円（前年同期比+32億円）、当期純利益は302億円（同比△0億円）となりましたが、内部取引の消去など連結決算上の調整を行ったことにより、経常利益が416億円（前年同期比+86億円）、親会社株主に帰属する当期純利益は313億円（同比+57億円）となりました。なお、きらぼし銀行の経営成績における主な増減要因（前年同期比）は、以下のとおりです。

- ① 貸出金利息<sup>※1</sup> : メイン化取引の推進やお客さまとのリレーション強化の取組み等により、引き続き貸出金は増加、利回りも上昇し、前年同期比+50億円。
- ② 有価証券利息配当金 : 持分法適用関連会社からの配当金の受取が35億円減少した一方、ファンド収益の増加等により同比+25億円。
- ③ その他資金利益 : 金利上昇に伴う預金利息の増加(△41億円)等により同比△37億円。
- ④ 非金利収支<sup>※2</sup> : 外貨調達コストの増加や法人役務収益が減少(△9億円)したこと等により同比△8億円。
- ⑤ 経費 : 人件費は減少(+13億円)した一方、物件費の増加(△30億円)等により同比△17億円。
- ⑥ 与信関係費用 : 貸倒実績率の上昇による貸倒引当金戻入の減少等により同比△10億円。
- ⑦ 債券・株式等関係損益 : 債券の売却損が増加した一方、REITの売却益や政策保有株式の売却益の増加等により同比+8億円。

※1. 貸出金利息には実質無利子・無担保融資等自治体から事後的に補給される利子補給金が含まれておりません。

※2. 非金利収支は、コア業務粗利益を構成する計数のうち、資金利益を除いたものです。  
(非金利収支=信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益(国債等債券損益を除く))

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末比989億円減少し7兆945億円となり、純資産は利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末比61億円増加し3,713億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比2,773億円増加し6兆1,076億円、貸出金は前連結会計年度末比1,588億円増加し4兆9,801億円、有価証券は前連結会計年度末比930億円減少し8,347億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の純増及びコールマネー等の純減による支出等を主因に2,373億円の支出となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出等が発生する一方、有価証券の売却及び償還による収入等により658億円の収入となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いによる支出等により55億円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比1,770億円減少し9,777億円となりました。

### (4) 今後の見通し

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、下記を見込んでおります。

連結経常利益 470億円  
親会社株主に帰属する当期純利益 330億円

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、銀行持株会社としての公共性に鑑み、適正な内部留保による財務の健全性の確保に努めるとともに、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要施策の一つと位置付け、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

2025年3月期の配当金につきましては、普通株式1株当たり年間160円（中間配当金75円、期末配当金85円）とさせていただきます。また、第1回第一種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株当たり年間280円（中間配当金140円、期末配当金140円）、第二種優先株式につきましては、同じく定款の定めに従い1株当たり年間59.090円（中間配当金29.545円、期末配当金29.545円）の配当とさせていただきます。

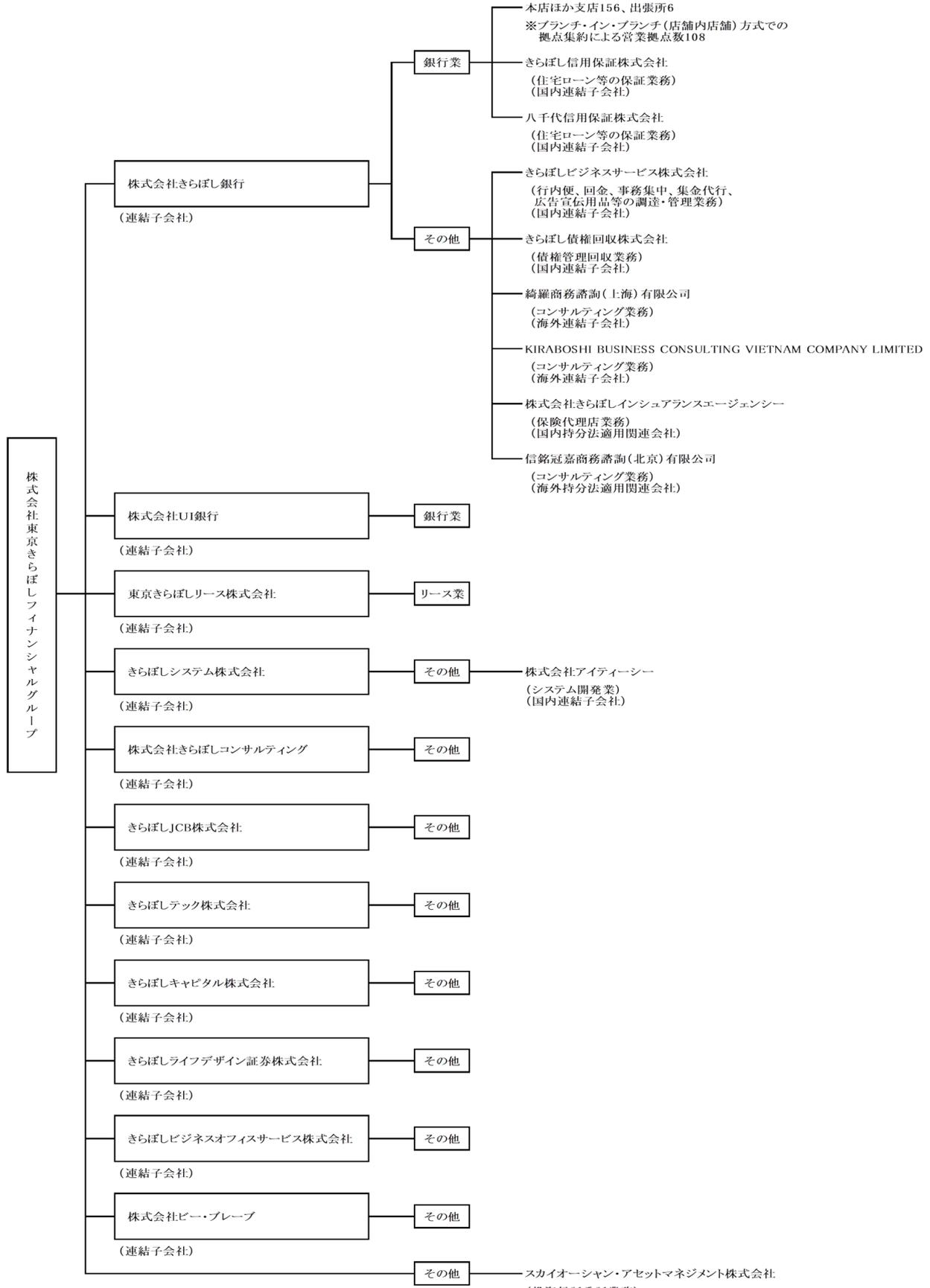
なお、本中期経営計画期間（2024年度～2026年度）につきましては、優先株式償還後も配当性向20%程度を目安とし、2026年3月期の配当金は、普通株式1株当たり年間170円（中間配当金85円、期末配当金85円）とさせていただきます。また、第1回第一種優先株式につきましては、定款の定めに従い1株当たり年間386円（中間配当金193円、期末配当金193円）、第二種優先株式につきましては、同じく定款の定めに従い1株当たり年間165.636円（中間配当金82.818円、期末配当金82.818円）の配当予定です。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当連結会計年度末現在、持株会社である当社のほか、株式会社きらぼし銀行、株式会社UI銀行を含む連結子会社18社及び関連会社（持分法適用関連会社）3社で構成され、銀行業務を中心に、証券業務、リース業務、コンサルティング業務、FinTech、広告企画制作業務などの幅広いサービスを提供しております。

事業系統図によって示すと次のとおりであります。

(2025年3月31日現在)



上記以外の非連結子会社  
 ・東京神奈川イノベーション応援1号投資事業有限責任組合  
 ・きらぼしキャピタル・マーキュリアインベストメント投資事業有限責任組合  
 ・きらぼしキャピタル・はばたき1号投資事業有限責任組合  
 ・きらぼしキャピタル・はばたき2号投資事業有限責任組合  
 ・A&Kメザン・ファイナンス1号投資事業有限責任組合  
 ・きらぼしキャピタル東京Sparkle投資事業有限責任組合  
 ・A&KCMディカル1号投資事業有限責任組合  
 ・KCPエクイティアシスト1号投資事業有限責任組合  
 ・KCPバイアウト1号投資事業有限責任組合  
 ・Kconイノベーション1号投資事業有限責任組合

### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国内業務が中心であり、また連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,157,591	980,840
コールローン及び買入手形	5,238	9,829
買入金銭債権	72,311	70,165
商品有価証券	1,061	1,190
金銭の信託	4,508	5,132
有価証券	927,806	834,771
貸出金	4,821,294	4,980,179
外国為替	4,857	5,658
リース債権及びリース投資資産	28,333	31,098
その他資産	77,650	71,586
有形固定資産	59,913	58,439
建物	19,583	19,176
土地	33,037	31,672
リース資産	1,638	1,507
建設仮勘定	431	535
その他の有形固定資産	5,223	5,546
無形固定資産	17,636	16,195
ソフトウェア	8,277	11,054
のれん	4,417	3,916
リース資産	138	331
その他の無形固定資産	4,803	892
退職給付に係る資産	34,693	35,812
繰延税金資産	1,940	8,903
支払承諾見返	5,526	7,822
貸倒引当金	△26,863	△23,061
資産の部合計	7,193,503	7,094,566

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	5,830,294	6,107,621
譲渡性預金	71,000	328,200
コールマネー及び売渡手形	654,868	27,196
債券貸借取引受入担保金	155,252	128,696
借入金	53,936	47,910
外国為替	1,012	560
社債	5,848	4,220
信託勘定借	609	—
その他負債	46,202	67,190
賞与引当金	1,815	1,906
役員賞与引当金	176	180
株式報酬引当金	389	395
退職給付に係る負債	82	138
役員退職慰労引当金	118	49
ポイント引当金	95	114
睡眠預金払戻損失引当金	174	107
偶発損失引当金	885	873
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	83	66
支払承諾	5,526	7,822
負債の部合計	6,828,373	6,723,250
<b>純資産の部</b>		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金	150,974	151,024
利益剰余金	172,896	199,225
自己株式	△936	△1,309
株主資本合計	350,434	376,440
その他有価証券評価差額金	1,696	△18,299
繰延ヘッジ損益	△397	2,498
土地再評価差額金	△242	△242
為替換算調整勘定	40	36
退職給付に係る調整累計額	13,561	10,845
その他の包括利益累計額合計	14,658	△5,161
新株予約権	9	9
非支配株主持分	27	28
純資産の部合計	365,129	371,316
負債及び純資産の部合計	7,193,503	7,094,566

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	138,331	160,872
資金運用収益	83,868	96,393
貸出金利息	66,294	71,489
有価証券利息配当金	16,028	22,272
コールローン利息及び買入手形利息	196	240
預け金利息	799	1,727
その他の受入利息	548	663
信託報酬	346	362
役務取引等収益	22,196	24,240
その他業務収益	1,743	5,258
その他経常収益	30,176	34,617
償却債権取立益	284	41
その他の経常収益	29,892	34,575
経常費用	105,362	119,219
資金調達費用	5,215	10,275
預金利息	2,809	6,744
譲渡性預金利息	8	597
コールマネー利息及び売渡手形利息	154	134
債券貸借取引支払利息	1,975	2,009
借入金利息	116	471
社債利息	39	31
その他の支払利息	111	285
役務取引等費用	4,002	4,146
その他業務費用	7,294	13,164
営業経費	63,339	65,540
その他経常費用	25,509	26,092
貸倒引当金繰入額	1,345	2,790
その他の経常費用	24,163	23,302
経常利益	32,968	41,652
特別利益	—	4,252
固定資産処分益	—	4,252
特別損失	219	157
固定資産処分損	219	157
税金等調整前当期純利益	32,749	45,747
法人税、住民税及び事業税	8,896	12,600
法人税等調整額	△1,771	1,785
法人税等合計	7,124	14,385
当期純利益	25,625	31,362
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△27	0
親会社株主に帰属する当期純利益	25,652	31,361

連結包括利益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	25,625	31,362
その他の包括利益	16,423	△19,819
その他有価証券評価差額金	6,797	△19,983
繰延ヘッジ損益	△397	2,895
為替換算調整勘定	14	△3
退職給付に係る調整額	9,987	△2,715
持分法適用会社に対する持分相当額	20	△12
包括利益	42,048	11,542
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	42,076	11,542
非支配株主に係る包括利益	△27	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	150,968	151,399	△1,198	328,669
当期変動額					
剰余金の配当			△4,155		△4,155
親会社株主に帰属する 当期純利益			25,652		25,652
自己株式の取得				△51	△51
自己株式の処分		6		313	319
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6	21,496	262	21,764
当期末残高	27,500	150,974	172,896	△936	350,434

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	△5,121	—	△242	25	3,573	△1,765	13	55	326,972
当期変動額									
剰余金の配当									△4,155
親会社株主に帰属する 当期純利益									25,652
自己株式の取得									△51
自己株式の処分									319
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	6,818	△397	—	14	9,987	16,423	△3	△27	16,392
当期変動額合計	6,818	△397	—	14	9,987	16,423	△3	△27	38,157
当期末残高	1,696	△397	△242	40	13,561	14,658	9	27	365,129

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	150,974	172,896	△936	350,434
当期変動額					
剰余金の配当			△5,032		△5,032
親会社株主に帰属する 当期純利益			31,361		31,361
自己株式の取得				△890	△890
自己株式の処分		49		517	567
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	49	26,329	△372	26,005
当期末残高	27,500	151,024	199,225	△1,309	376,440

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,696	△397	△242	40	13,561	14,658	9	27	365,129
当期変動額									
剰余金の配当									△5,032
親会社株主に帰属する 当期純利益									31,361
自己株式の取得									△890
自己株式の処分									567
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△19,995	2,895	—	△3	△2,715	△19,819	—	0	△19,819
当期変動額合計	△19,995	2,895	—	△3	△2,715	△19,819	—	0	6,186
当期末残高	△18,299	2,498	△242	36	10,845	△5,161	9	28	371,316

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	32,749	45,747
減価償却費	5,511	7,370
のれん償却額	488	500
持分法による投資損益 (△は益)	△16	△11
貸倒引当金の増減 (△)	△5,695	△3,802
賞与引当金の増減額 (△は減少)	145	91
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	21	4
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	15	6
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△16,292	△1,119
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4	56
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△102	△69
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	20	19
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△85	△66
偶発損失引当金の増減 (△)	1	△12
資金運用収益	△83,868	△96,393
資金調達費用	5,215	10,275
有価証券関係損益 (△)	△2,474	△3,183
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△241	76
為替差損益 (△は益)	△15,293	△2,123
固定資産処分損益 (△は益)	219	△4,095
商品有価証券の純増 (△) 減	△200	△128
貸出金の純増 (△) 減	△115,269	△158,884
預金の純増減 (△)	205,187	277,326
譲渡性預金の純増減 (△)	61,500	257,200
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	△25,850	△6,026
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△530	△260
コールローン等の純増 (△) 減	△9,381	△2,445
コールマネー等の純増減 (△)	206,728	△627,672
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△29,499	△26,555
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△338	△800
外国為替 (負債) の純増減 (△)	754	△452
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△3,480	△2,765
普通社債発行及び償還による増減 (△)	△1,240	△1,628
信託勘定借の純増減 (△)	609	△609
資金運用による収入	78,250	89,861
資金調達による支出	△4,754	△8,131
その他	13,891	29,592
小計	296,692	△229,109
法人税等の支払額	△9,095	△8,648
法人税等の還付額	599	380
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,195	△237,377

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△509,843	△298,408
有価証券の売却による収入	365,478	261,364
有価証券の償還による収入	104,341	104,424
金銭の信託の増加による支出	△1,400	△700
金銭の信託の減少による収入	—	8
有形固定資産の取得による支出	△7,490	△3,473
有形固定資産の除却による支出	△86	△25
有形固定資産の売却による収入	—	5,621
無形固定資産の取得による支出	△5,934	△2,957
無形固定資産の売却による収入	—	7
国庫補助金等による収入	—	11
事業譲受による支出	△7,131	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,245	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△63,311</b>	<b>65,873</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△4,138	△4,616
自己株式の取得による支出	△51	△56
自己株式の売却による収入	3	4
自己株式取得のための金銭の信託の増減額（△は増加）	—	△835
ストックオプションの行使による収入	0	—
リース債務の返済による支出	△6	△3
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,193</b>	<b>△5,507</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△0
<b>現金及び現金同等物の増減額（△は減少）</b>	<b>220,690</b>	<b>△177,012</b>
現金及び現金同等物の期首残高	934,079	1,154,770
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>1,154,770</b>	<b>977,758</b>

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「法人税等会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、法人税等会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

### 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議等においてその業績を評価するため、経営成績を定期的に検討する銀行業セグメント及びリース業セグメントを対象としております。

銀行業セグメントでは、銀行の主要業務である預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、信託業務などを行っております。リース業セグメントでは、金融関連業務としてのリース業務を行っております。報告セグメントに含まれていない事業については「その他」に集約して一括して計上しております。

### 2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であり、また、セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	112,178	13,773	125,951	12,927	138,878
セグメント間の内部経常収益	311	782	1,094	10,263	11,358
計	112,490	14,556	127,046	23,190	150,237
セグメント利益	32,268	537	32,806	5,139	37,945
セグメント資産	7,138,373	45,241	7,183,614	260,200	7,443,814
セグメント負債	6,765,581	41,771	6,807,353	52,736	6,860,089
その他の項目					
減価償却費	4,965	378	5,343	168	5,511
のれんの償却額	—	—	—	488	488
資金運用収益	84,429	35	84,464	4,264	88,728
資金調達費用	5,144	147	5,292	256	5,549
持分法投資利益	—	—	—	16	16
特別利益	—	—	—	—	—
（固定資産処分益）	—	—	—	—	—
特別損失	212	0	212	6	219
（固定資産処分損）	212	0	212	6	219
持分法適用会社への投資額	—	—	—	6,029	6,029
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19,161	1,216	20,378	522	20,900

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティングサービス、コンピュータ関連サービス、情報提供サービス業、クレジットカード業及び債権管理回収業等があります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	130,528	14,362	144,890	16,639	161,530
セグメント間の内部経常収益	180	891	1,072	16,677	17,750
計	130,709	15,254	145,963	33,317	179,280
セグメント利益	39,663	423	40,086	12,011	52,097
セグメント資産	7,049,328	48,110	7,097,438	271,984	7,369,422
セグメント負債	6,672,559	44,396	6,716,956	55,235	6,772,191
その他の項目					
減価償却費	6,765	373	7,138	239	7,378
のれんの償却額	—	—	—	500	500
資金運用収益	96,739	36	96,776	9,674	106,451
資金調達費用	9,868	199	10,068	500	10,568
持分法投資利益	—	—	—	11	11
特別利益	3,346	—	3,346	—	3,346
（固定資産処分益）	3,346	—	3,346	—	3,346
特別損失	209	—	209	13	222
（固定資産処分損）	209	—	209	13	222
持分法適用会社への投資額	—	—	—	6,026	6,026
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	11,552	953	12,505	581	13,086

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティングサービス、コンピュータ関連サービス、情報提供サービス業、クレジットカード業及び債権管理回収業等があります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位：百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	127,046	145,963
「その他」の区分の経常収益	23,190	33,317
パーチェス法による調整	△547	△658
セグメント間取引消去	△11,358	△17,750
連結損益計算書の経常収益	138,331	160,872

(注) 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	32,806	40,086
「その他」の区分の利益	5,139	12,011
パーチェス法による調整	△712	△786
セグメント間取引消去	△4,264	△9,659
連結損益計算書の経常利益	32,968	41,652

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,183,614	7,097,438
「その他」の区分の資産	260,200	271,984
パーチェス法による調整	△104,376	△103,353
セグメント間取引消去	△145,935	△171,502
連結貸借対照表の資産合計	7,193,503	7,094,566

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位：百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,807,353	6,716,956
「その他」の区分の負債	52,736	55,235
パーチェス法による調整	△1,525	△1,245
セグメント間取引消去	△30,190	△47,695
連結貸借対照表の負債合計	6,828,373	6,723,250

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該事項に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	5,343	7,138	168	239	—	△7	5,511	7,370
のれんの償却額	—	—	488	500	—	—	488	500
資金運用収益	84,464	96,776	4,264	9,674	△4,859	△10,057	83,868	96,393
資金調達費用	5,292	10,068	256	500	△333	△293	5,215	10,275
持分法投資利益	—	—	16	11	—	—	16	11
特別利益	—	3,346	—	—	—	905	—	4,252
（固定資産処分益）	—	3,346	—	—	—	905	—	4,252
特別損失	212	209	6	13	—	△65	219	157
（固定資産処分損）	212	209	6	13	—	△65	219	157
持分法適用会社への投資額	—	—	6,029	6,026	—	—	6,029	6,026
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	20,378	12,505	522	581	△565	△755	20,335	12,331

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	10,244円37銭	10,458円15銭
1株当たり当期純利益	839円60銭	1,027円69銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	610円91銭	722円73銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	365,129	371,316
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	55,183	55,201
うち優先株式払込額	百万円	55,000	55,000
うち優先配当額	百万円	146	164
うち新株予約権	百万円	9	9
うち非支配株主持分	百万円	27	28
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	309,945	316,114
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	30,255	30,226

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	25,652	31,361
普通株主に帰属しない金額	百万円	292	328
うち優先配当額	百万円	292	328
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	25,359	31,033
普通株式の期中平均株式数	千株	30,203	30,197
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	292	328
うち優先配当額	百万円	292	328
普通株式増加数	千株	11,785	13,196
うち優先株式	千株	11,782	13,192
うち新株予約権	千株	3	3
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(注) 3. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

前連結会計年度の1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、199千株であり、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、247千株であります。

当連結会計年度の1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、241千株であり、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、266千株であります。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

(参考)

信託財産残高表  
(2025年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産	金額	負債	金額
貸出金	700	特定金銭信託	864
証書貸付	700	金銭債権の信託	38,047
金銭債権	37,906	包括信託	106,603
その他の金銭債権	37,906		
有形固定資産	103,350		
動産	669		
不動産	102,680		
その他債権	0		
その他債権	0		
現金預け金	3,558		
預け金	3,558		
合計	145,516	合計	145,516

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ (個別)  
(単位: 百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,575	5,967
未収入金	1	1
前払費用	22	42
未収還付法人税等	364	4
仮払金	18	3
預け金	64	32
流動資産合計	2,046	6,053
固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア	70	209
ソフトウェア仮勘定	137	0
無形固定資産合計	207	209
投資その他の資産		
投資有価証券	535	524
関係会社株式	219,285	223,785
敷金	3	3
繰延税金資産	54	55
投資その他の資産合計	219,879	224,370
固定資産合計	220,087	224,580
資産の部合計	222,133	230,633

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ（個別）  
（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	5,300	5,100
1年内返済予定の長期借入金	—	177
未払金	119	38
未払費用	7	62
未払配当金	86	114
未払法人税等	28	13
預り金	65	96
仮受金	9	9
賞与引当金	68	84
役員賞与引当金	38	50
流動負債合計	5,722	5,746
固定負債		
株式報酬引当金	99	117
長期借入金	16,380	20,703
固定負債合計	16,479	20,820
負債の部合計	22,202	26,566
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金		
資本準備金	56,219	56,219
その他資本剰余金	110,257	110,306
資本剰余金合計	166,476	166,526
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,881	11,341
利益剰余金合計	6,881	11,341
自己株式	△936	△1,309
株主資本合計	199,922	204,057
新株予約権	9	9
純資産の部合計	199,931	204,066
負債及び純資産の部合計	222,133	230,633

(2) 損益計算書

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ (個別)  
(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
関係会社受取配当金	4,253	9,644
関係会社受入手数料	2,431	2,600
営業収益合計	6,684	12,245
営業費用		
販売費及び一般管理費	2,203	2,553
営業費用合計	2,203	2,553
営業利益	4,481	9,691
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	—	3
雑収入	19	9
営業外収益合計	19	15
営業外費用		
支払利息	92	208
雑損失	1	2
営業外費用合計	93	210
経常利益	4,407	9,497
税引前当期純利益	4,407	9,497
法人税、住民税及び事業税	87	7
法人税等調整額	△6	△1
法人税等合計	80	5
当期純利益	4,326	9,491

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ (個別)

(単位: 百万円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	27,500	56,219	110,251	166,470	6,711	6,711	△1,198	199,483	13	199,496
当期変動額										
剰余金の配当					△4,155	△4,155		△4,155		△4,155
当期純利益					4,326	4,326		4,326		4,326
自己株式の取得							△51	△51		△51
自己株式の処分			6	6			313	319		319
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									△3	△3
当期変動額合計	—	—	6	6	170	170	262	438	△3	434
当期末残高	27,500	56,219	110,257	166,476	6,881	6,881	△936	199,922	9	199,931

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ (個別)

(単位: 百万円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
当期首残高	27,500	56,219	110,257	166,476	6,881	6,881	△936	199,922	9	199,931
当期変動額										
剰余金の配当					△5,032	△5,032		△5,032		△5,032
当期純利益					9,491	9,491		9,491		9,491
自己株式の取得							△890	△890		△890
自己株式の処分			49	49			517	567		567
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									—	—
当期変動額合計	—	—	49	49	4,459	4,459	△372	4,135	—	4,135
当期末残高	27,500	56,219	110,306	166,526	11,341	11,341	△1,309	204,057	9	204,066

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 6. (参考) 株式会社きらぼし銀行の個別業績

### (1) 個別業績の概要

2025年5月1日

会社名 株式会社きらぼし銀行  
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)渡邊 壽信 URL <https://www.kiraboshibank.co.jp>  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 経営企画部長(氏名)木村 智勇 TEL 03-6447-5799

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

#### 1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	128,762	11.5	40,241	8.8	30,275	△0.0
2024年3月期	115,454	4.2	36,986	1.1	30,301	10.4

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期	6,764,169	352,972	5.2
2024年3月期	7,079,201	349,826	4.9

(参考) 自己資本 2025年3月期 352,972百万円 2024年3月期 349,826百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 貸借対照表

株式会社きらぼし銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,122,993	770,227
現金	38,499	40,278
預け金	1,084,493	729,948
コールローン	5,238	9,829
買入金銭債権	57,794	55,673
商品有価証券	1,061	1,190
商品国債	108	79
商品地方債	953	1,110
金銭の信託	4,508	5,132
有価証券	922,736	829,519
国債	125,646	98,478
地方債	90,712	100,304
社債	248,005	212,320
株式	59,826	51,905
その他の証券	398,545	366,509
貸出金	4,833,110	4,953,017
割引手形	20,807	11,933
手形貸付	135,761	118,676
証書貸付	4,275,087	4,364,192
当座貸越	401,453	458,215
外国為替	4,857	5,658
外国他店預け	3,189	3,611
買入外国為替	53	43
取立外国為替	1,613	2,003
その他資産	49,300	43,090
前払費用	862	1,303
未収収益	7,892	7,692
先物取引差入証拠金	3,151	11,139
先物取引差金勘定	3,580	12
金融派生商品	1,137	6,636
金融商品等差入担保金	698	80
その他の資産	31,978	16,225
有形固定資産	65,827	63,263
建物	19,463	19,035
土地	40,828	38,487
リース資産	1,555	1,405
建設仮勘定	431	535
その他の有形固定資産	3,548	3,799
無形固定資産	9,306	8,126
ソフトウェア	5,383	7,177
リース資産	127	323
その他の無形固定資産	3,795	625
前払年金費用	14,633	19,611
繰延税金資産	5,582	11,336
支払承諾見返	5,576	7,832
貸倒引当金	△23,327	△19,342
資産の部合計	7,079,201	6,764,169

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	5,472,896	5,467,869
当座預金	308,037	323,266
普通預金	3,385,579	3,400,088
貯蓄預金	29,135	27,657
通知預金	28,640	35,465
定期預金	1,628,644	1,595,619
定期積金	37,260	32,637
その他の預金	55,598	53,134
譲渡性預金	71,000	328,200
コールマネー	654,868	27,196
債券貸借取引受入担保金	155,252	128,696
借入金	340,236	400,228
借入金	340,236	400,228
外国為替	1,012	560
外国他店預り	1	1
売渡外国為替	464	344
未払外国為替	546	213
信託勘定借	609	—
その他負債	23,525	46,570
未払法人税等	4,254	8,234
未払費用	3,039	4,925
前受収益	3,312	5,067
給付補填備金	7	11
先物取引差金勘定	—	53
金融派生商品	2,800	811
金融商品等受入担保金	348	253
リース債務	1,780	1,810
資産除去債務	606	999
その他の負債	7,377	24,402
賞与引当金	1,468	1,504
役員賞与引当金	75	66
株式報酬引当金	255	236
ポイント引当金	3	2
睡眠預金払戻損失引当金	174	107
偶発損失引当金	885	873
再評価に係る繰延税金負債	1,535	1,251
支払承諾	5,576	7,832
負債の部合計	6,729,375	6,411,196
<b>純資産の部</b>		
資本金	43,734	43,734
資本剰余金	166,173	166,173
資本準備金	32,922	32,922
その他資本剰余金	133,250	133,250
利益剰余金	139,889	161,254
利益準備金	10,732	11,259
その他利益剰余金	129,156	149,995
別途積立金	18,100	18,100
繰越利益剰余金	111,056	131,895
株主資本合計	349,797	371,162
その他有価証券評価差額金	2,196	△18,159
繰延ヘッジ損益	△397	2,498
土地再評価差額金	△1,770	△2,530
評価・換算差額等合計	28	△18,190
純資産の部合計	349,826	352,972
負債及び純資産の部合計	7,079,201	6,764,169

(3) 損益計算書

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	115,454	128,762
資金運用収益	87,960	96,347
貸出金利息	66,504	71,539
有価証券利息配当金	19,723	22,231
コールローン利息	196	240
預け金利息	826	1,541
金利スワップ受入利息	0	139
その他の受入利息	708	655
信託報酬	346	362
役務取引等収益	16,533	15,354
受入為替手数料	2,623	2,693
その他の役務収益	13,909	12,661
その他業務収益	1,427	5,166
国債等債券売却益	1,328	4,285
金融派生商品収益	—	865
その他の業務収益	99	16
その他経常収益	9,187	11,530
償却債権取立益	284	41
株式等売却益	8,137	11,091
金銭の信託運用益	241	—
その他の経常収益	524	397
経常費用	78,468	88,520
資金調達費用	6,507	11,131
預金利息	1,422	4,963
譲渡性預金利息	8	597
コールマネー利息	154	134
債券貸借取引支払利息	1,975	2,009
借入金利息	2,750	3,052
金利スワップ支払利息	110	281
その他の支払利息	83	92
役務取引等費用	4,240	4,444
支払為替手数料	465	518
その他の役務費用	3,775	3,925
その他業務費用	7,257	13,165
外国為替売買損	1,471	2,421
商品有価証券売買損	4	45
国債等債券売却損	4,993	10,674
国債等債券償却	19	—
金融派生商品費用	402	—
その他の業務費用	365	24
営業経費	53,046	53,500
その他経常費用	7,415	6,278
貸倒引当金繰入額	1,231	2,413
貸出金償却	91	—
株式等売却損	1,766	1,093
株式等償却	31	75
金銭の信託運用損	—	76
その他の経常費用	4,294	2,618
経常利益	36,986	40,241

株式会社きらぼし銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益	—	3,346
固定資産処分益	—	3,346
特別損失	178	191
固定資産処分損	178	191
税引前当期純利益	36,807	43,397
法人税、住民税及び事業税	7,649	11,205
法人税等調整額	△1,143	1,916
法人税等合計	6,506	13,122
当期純利益	30,301	30,275

7. (参考) 株式会社UI銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要

2025年5月1日

会社名 株式会社UI銀行  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)安田 信幸 URL <https://www.uibank.co.jp>  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長 (氏名)福田 敦士 TEL 03-6271-5979

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,629	65.2	△1,472	—	△1,494	—
2024年3月期	2,801	89.8	△2,197	—	△2,235	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期	707,757	10,753	1.5
2024年3月期	414,316	7,747	1.8

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,753百万円 2024年3月期 7,747百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で算出してあります。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 貸借対照表

株式会社U I 銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	60,200	236,891
預け金	60,200	236,891
有価証券	7,424	7,433
国債	7,424	7,433
貸出金	340,289	455,959
証書貸付	20	55,178
当座貸越	340,268	400,781
その他資産	3,096	3,984
未決済為替貸	1,011	1,501
前払費用	515	818
未収収益	190	319
その他の資産	1,379	1,345
有形固定資産	41	33
その他の有形固定資産	41	33
無形固定資産	3,399	3,617
ソフトウェア	2,575	3,419
その他の無形固定資産	824	197
貸倒引当金	△136	△161
資産の部合計	414,316	707,757

株式会社U I 銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
預金	403,489	695,229
普通預金	39,024	44,857
定期預金	363,163	648,697
その他の預金	1,301	1,674
その他負債	3,057	1,767
未決済為替借	2,184	380
未払法人税等	47	62
未払費用	725	1,203
その他の負債	100	122
役員賞与引当金	12	4
株式報酬引当金	8	3
負債の部合計	406,568	697,004
純資産の部		
資本金	6,625	8,875
資本剰余金	6,175	8,425
資本準備金	6,175	8,425
利益剰余金	△5,052	△6,546
その他利益剰余金	△5,052	△6,546
繰越利益剰余金	△5,052	△6,546
株主資本合計	7,747	10,753
純資産の部合計	7,747	10,753
負債及び純資産の部合計	414,316	707,757

(3) 損益計算書

株式会社U I 銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	2,801	4,629
資金運用収益	2,760	3,505
貸出金利息	2,759	3,154
有価証券利息配当金	22	109
預け金利息	△21	241
役務取引等収益	27	917
受入為替手数料	25	30
その他の役務収益	2	886
その他業務収益	—	204
国債等債券売却益	—	204
その他経常収益	13	3
その他の経常収益	13	3
経常費用	4,998	6,102
資金調達費用	1,395	1,849
預金利息	1,395	1,849
コールマネー利息	—	0
役務取引等費用	65	169
支払為替手数料	37	51
その他の役務費用	28	117
その他業務費用	0	2
外国為替売買損	0	2
営業経費	3,416	3,956
その他経常費用	120	124
貸倒引当金繰入額	27	25
その他の経常費用	92	98
経常損失(△)	△2,197	△1,472
特別利益	—	—
特別損失	33	17
固定資産処分損	33	17
税引前当期純損失(△)	△2,230	△1,490
法人税、住民税及び事業税	4	4
法人税等合計	4	4
当期純損失(△)	△2,235	△1,494



東京きらぼしフィナンシャルグループ  
2025年3月期決算説明資料



東京きらぼしフィナンシャルグループ

【目次】

I 2025年3月期決算の概況

1. 損益状況	.....	1~3
2. 業務純益	.....	4
3. 利鞘	.....	4
4. ROE	.....	5
5. OHR	.....	6
6. 有価証券関係損益	.....	7
7. 自己資本比率(国内基準)	.....	8~9

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権	.....	10~13
2. 金融再生法開示債権の保全状況	.....	14
3. 貸倒引当金の状況	.....	15
4. 開示債権の状況	.....	16~17
5. 業種別貸出金等	.....	18~20
6. 貸出金・預金残高等の状況	.....	21~26

III 有価証券の評価損益

1. 評価基準	.....	27
2. 評価損益	.....	27

## I. 2025年3月期決算の概況

## 1. 損益状況

## (1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ

## 【連結】

2025年3月期の経常収益は、前年同期比22,541百万円増加の160,872百万円、経常利益は前年同期比8,683百万円増加の41,652百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比5,709百万円増加の31,361百万円となりました。

(単位：百万円)

		2025年 3月期	2024年 3月期比	2024年 3月期
連結経常収益	1	160,872	22,541	138,331
連結粗利益	2	98,668	7,027	91,641
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(105,488)	(10,001)	(95,486)
資金利益	4	86,117	7,464	78,653
信託報酬	5	362	16	346
役務取引等利益	6	20,094	1,901	18,193
その他業務利益	7	△7,906	△2,355	△5,551
経費(除く臨時処理分)	8	66,528	3,378	63,150
与信関係費用	9	3,353	1,272	2,081
貸出金償却	10	19	△87	107
個別貸倒引当金繰入額	11	3,884	△563	4,447
その他与信関係費用	12	△551	1,922	△2,474
株式等関係損益	13	10,003	3,683	6,319
持分法による投資損益	14	11	△5	16
その他	15	2,850	2,627	223
経常利益	16	41,652	8,683	32,968
特別損益	17	4,095	4,314	△219
税金等調整前当期純利益	18	45,747	12,998	32,749
法人税等合計	19	14,385	7,261	7,124
法人税、住民税及び事業税	20	12,600	3,703	8,896
法人税等調整額	21	1,785	3,557	△1,771
当期純利益	22	31,362	5,737	25,625
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	23	0	27	△27
親会社株主に帰属する当期純利益	24	31,361	5,709	25,652

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	25	18	—	18
持分法適用会社数	26	3	—	3

(2) きらぼし銀行

【単体】

2025年3月期の単体業績は、持分法適用関連会社からの配当金の受取が3,514百万円減少したこと及び、物件費や与信関係費用が増加するも、メイン化取引の推進やお客さまとのリレーション強化の取組み等による貸出金利の増加に加え、ファンド収益や政策保有株式の売却益の増加等により、経常利益が前年同期比3,255百万円増加の40,241百万円となりました。一方、課税所得の増加や評価性引当額の減少率の低下により法人税等合計が前年同期比6,616百万円増加した結果、当期純利益は前年同期比26百万円減少の30,275百万円となりました。

(単位：百万円)

		2025年 3月期	2024年 3月期比	2024年 3月期
経常収益	1	128,762	13,308	115,454
業務粗利益	2	88,498	234	88,263
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務粗利益】	3	(94,887)	(2,938)	(91,948)
国内業務粗利益	4	83,148	△1,311	84,459
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	5	(89,164)	(3,148)	(86,016)
資金利益	6	76,983	3,286	73,696
信託報酬	7	362	16	346
役務取引等利益	8	10,704	△1,385	12,089
その他業務利益	9	△4,902	△3,229	△1,673
国際業務粗利益	10	5,349	1,546	3,803
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	11	(5,722)	(△209)	(5,932)
資金利益	12	8,240	482	7,758
役務取引等利益	13	206	3	202
その他業務利益	14	△3,096	1,060	△4,157
経費(除く臨時処理分)	15	54,971	1,786	53,185
人件費	16	21,559	△1,388	22,948
物件費	17	28,277	3,094	25,182
税金	18	5,133	80	5,053
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)【実質業務純益】	19	33,526	△1,551	35,078
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務純益】	20	(39,916)	(1,152)	(38,763)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	21	(39,911)	(1,776)	(38,135)
コア業務純益(除く特殊要因) <sup>(注)</sup>	22	(39,916)	(4,667)	(35,248)
一般貸倒引当金繰入額 ①	23	△1,075	1,849	△2,925
業務純益	24	34,602	△3,400	38,003
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	25	(△6,389)	(△2,703)	(△3,685)
臨時損益	26	5,639	6,656	△1,016
不良債権処理額 ②	27	4,025	△843	4,869
貸出金償却	28	—	△91	91
個別貸倒引当金繰入額	29	3,489	△667	4,156
債権売却損(△:益)	30	△51	△22	△28
偶発損失引当金繰入額	31	△12	△14	1
信用保証協会責任共有制度負担金	32	581	△46	627
その他不良債権処理額	33	18	△1	19
貸倒引当金戻入益 ③	34	—	—	—
償却債権取立益	35	41	△242	284
株式等関係損益	36	9,922	3,582	6,339
株式等売却益	37	11,091	2,954	8,137
株式等売却損	38	1,093	△672	1,766
株式等償却	39	75	44	31
その他臨時損益	40	△298	2,473	△2,771
経常利益	41	40,241	3,255	36,986
経常利益(除く特殊要因) <sup>(注)</sup>	42	40,241	6,770	33,471

(単位：百万円)

		2025年 3月期	2024年	2024年 3月期	
			3月期比		
特別損益	43	3,155	3,334	△178	
税引前当期純利益	44	43,397	6,590	36,807	
法人税等合計	45	13,122	6,616	6,506	
法人税、住民税及び事業税	46	11,205	3,556	7,649	
法人税等調整額	47	1,916	3,060	△1,143	
当期純利益	48	30,275	△26	30,301	
当期純利益(除く特殊要因) <sup>(注)</sup>	49	30,275	3,488	26,786	
与信関係費用	①+②-③	50	2,950	1,006	1,943

(注) 持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金(当期該当なし、前年同期 3,514百万円)を除いた場合の金額を表示しています。

## 【連結】

(単位：百万円)

		2025年 3月期	2024年	2024年 3月期
			3月期比	
経常収益	51	135,966	18,021	117,944
経常利益	52	41,460	7,136	34,323
親会社株主に帰属する当期純利益	53	31,097	3,732	27,364

## 2. 業務純益

### きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2024年 3月期比		2024年 3月期
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	33,526		△1,551	35,078
職員一人当たり（千円）	15,260		2	15,257
業務純益	34,602		△3,400	38,003
職員一人当たり（千円）	15,749		△780	16,530
コア業務純益	39,916		1,152	38,763
職員一人当たり（千円）	18,168		1,307	16,861

(注) 職員には、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いた期中の平均人数を採用しております。

## 3. 利鞘

### きらぼし銀行【単体】

#### <全体>

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比		2024年 3月期
資金運用利回 (A)	1.51		0.07	1.43
貸出金利回 (a)	1.47		0.09	1.38
有価証券利回	2.40		0.18	2.21
資金調達原価 (B)	1.07		0.10	0.97
預金等利回 (b)	0.09		0.07	0.02
外部負債利回	0.93		0.24	0.69
預貸金利回り差 (a) - (b)	1.37		0.02	1.35
総資金利鞘 (A) - (B)	0.44		△0.02	0.46

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

#### <国内業務部門>

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比		2024年 3月期
資金運用利回 (A)	1.35		0.08	1.27
貸出金利回 (a)	1.39		0.09	1.30
有価証券利回	2.26		0.32	1.93
資金調達原価 (B)	1.02		0.10	0.91
預金等利回 (b)	0.08		0.07	0.01
外部負債利回	0.65		0.24	0.40
預貸金利回り差 (a) - (b)	1.30		0.01	1.29
総資金利鞘 (A) - (B)	0.33		△0.02	0.35

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

## 4. ROE

## 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	8.51	1.10	7.41

$$(注) \text{ ROE【連結】} = \frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

## きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	9.54	△0.96	10.50
業務純益ベース	9.84	△1.53	11.38
コア業務純益ベース	11.35	△0.25	11.61
当期純利益ベース	8.61	△0.46	9.07

$$(注) \text{ ROE【単体】} = \frac{\text{当期純利益等}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

## きらぼし銀行【単体】（関連会社配当金を控除した場合）

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	9.54	△0.05	9.59
業務純益ベース	9.84	△0.64	10.48
コア業務純益ベース	11.35	0.64	10.71
当期純利益ベース	8.61	0.46	8.14

$$(注) 1. \text{ ROE【単体】} = \frac{\text{当期純利益等}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

2. 関連会社配当金は、2024年3月期は35億円を控除しております。2025年3月期は該当ありません。

## きらぼし銀行【連結】

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	8.80	0.05	8.75
業務純益ベース	9.09	△0.49	9.59
コア業務純益ベース	10.53	0.72	9.80
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	8.41	0.58	7.82

$$(注) \text{ ROE【連結】} = \frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

## 5. OHR

## きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
コア業務粗利益ベース	57.93	0.09	57.84
業務粗利益ベース	62.11	1.85	60.25

(注) 
$$\text{OHR} = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

## きらぼし銀行【単体】（関連会社配当金を控除した場合）

(単位：%)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
コア業務粗利益ベース	57.93	△2.20	60.14
業務粗利益ベース	62.11	△0.64	62.75

(注) 1. 
$$\text{OHR} = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

2. 関連会社配当金は、2024年3月期は35億円を控除しております。2025年3月期は該当ありません。

6. 有価証券関係損益  
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2024年 3月期比	
		2024年 3月期	2024年 3月期
国債等債券損益	△6,389	△2,703	△3,685
国債等債券売却益	4,285	2,957	1,328
国債等債券償還益	—	—	—
国債等債券売却損	10,674	5,680	4,993
国債等債券償還損	—	—	—
国債等債券償却	—	△19	19
株式等損益	9,922	3,582	6,339
株式等売却益	11,091	2,954	8,137
株式等売却損	1,093	△672	1,766
株式等償却	75	44	31

## 7. 自己資本比率（国内基準）

## （1）東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

（単位：百万円、％）

		2025年	2024年	2024年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.74	0.49	8.25
(2) コア資本に係る基礎項目		389,196	22,035	367,161
(3) コア資本に係る調整項目		37,410	△404	37,814
(4) 自己資本	(2) - (3)	351,786	22,439	329,346
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		373,686	25,834	347,851
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,618	△1,080	5,699
(5) リスク・アセット等		4,021,519	31,080	3,990,438
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	160,860	1,243	159,617

## （2）きらぼし銀行【単体】

（単位：百万円、％）

		2025年	2024年	2024年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	9.12	0.54	8.57
(2) コア資本に係る基礎項目		372,800	20,129	352,671
(3) コア資本に係る調整項目		19,244	2,635	16,609
(4) 自己資本	(2) - (3)	353,555	17,493	336,061
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		368,353	21,190	347,163
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,446	△1,061	5,508
(5) リスク・アセット等		3,876,031	△41,021	3,917,053
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	155,041	△1,640	156,682

(3) きらぼし銀行【連結】

(単位：百万円、%)

		2025年	2024年	2024年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	9.19	0.56	8.63
(2) コア資本に係る基礎項目		390,136	18,130	372,006
(3) コア資本に係る調整項目		32,384	△275	32,660
(4) 自己資本	(2) - (3)	357,751	18,405	339,346
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		374,453	22,013	352,440
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,535	△1,072	5,608
(5) リスク・アセット等		3,888,664	△39,387	3,928,051
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	155,546	△1,575	157,122

(4) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

		2025年	2024年	2024年
		3月末	3月末比	3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	5.89	△0.60	6.49
(2) コア資本に係る基礎項目		10,915	3,031	7,884
(3) コア資本に係る調整項目		2,798	△48	2,846
(4) 自己資本	(2) - (3)	8,116	3,079	5,037
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		10,753	3,005	7,747
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		161	25	136
(5) リスク・アセット等		137,736	60,173	77,562
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	5,509	2,406	3,102

(注) 「自己資本比率」は、2006年金融庁告示第19号及び第20号に基づき算出しております。  
 また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては2025年3月末は標準的計測手法を、2024年3月末は基礎的手法を採用しております。

## Ⅱ. 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権

#### (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,154	△979	16,133
危険債権	70,936	△18,290	89,226
要管理債権	6,345	△1,049	7,395
三月以上延滞債権額	63	△358	421
貸出条件緩和債権額	6,282	△691	6,974
小計	92,436	△20,319	112,756
正常債権	4,890,669	138,042	4,752,626
総与信残高	4,983,105	117,722	4,865,383

#### (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	△6	8
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
小計	1	△6	8
正常債権	55,986	55,704	282
総与信残高	55,988	55,697	290

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## (総与信残高比)

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.30	△0.02	0.33
危険債権	1.42	△0.41	1.83
要管理債権	0.12	△0.02	0.15
三月以上延滞債権額	0.00	△0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.12	△0.01	0.14
総与信残高に占める割合	1.85	△0.46	2.31

## (2) UI銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.00	△2.83	2.83
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
総与信残高に占める割合	0.00	△2.83	2.83

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## 【部分直接償却を実施した場合】

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	
		2024年 3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,332	435	5,897
危険債権	70,936	△18,290	89,226
要管理債権	6,345	△1,049	7,395
三月以上延滞債権額	63	△358	421
貸出条件緩和債権額	6,282	△691	6,974
小計	83,614	△18,905	102,519
正常債権	4,890,669	138,042	4,752,626
総与信残高	4,974,283	119,137	4,855,146

## (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	
		2024年 3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	△6	8
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
小計	1	△6	8
正常債権	55,986	55,704	282
総与信残高	55,988	55,697	290

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## (総与信残高比)

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.12	0.00	0.12
危険債権	1.42	△0.41	1.83
要管理債権	0.12	△0.02	0.15
三月以上延滞債権額	0.00	△0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.12	△0.01	0.14
総与信残高に占める割合	1.68	△0.43	2.11

## (2) UI銀行【単体】

(単位：%)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.00	△2.83	2.83
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
総与信残高に占める割合	0.00	△2.83	2.83

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

2. 金融再生法開示債権の保全状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	
		2024年 3月末	
保全額 (A)	72,247	△14,898	87,145
貸倒引当金	15,683	△2,891	18,575
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,010	△1,442	10,452
危険債権	5,907	△1,467	7,375
要管理債権	766	18	747
担保保証等	56,563	△12,006	68,569
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,144	462	5,681
危険債権	48,908	△12,312	61,220
要管理債権	1,510	△157	1,668
要管理債権以下計 (B)	92,436	△20,319	112,756
保全率 (A) ÷ (B)	78.15	0.87	77.28

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	
		2024年 3月末	
保全額 (A)	1	△6	8
貸倒引当金	—	—	—
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
担保保証等	1	△6	8
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	△6	8
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
要管理債権以下計 (B)	1	△6	8
保全率 (A) ÷ (B)	100.00	—	100.00

## 3. 貸倒引当金の状況

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
貸倒引当金	19,342	△3,985	23,327
一般貸倒引当金	4,315	△1,075	5,391
個別貸倒引当金	15,026	△2,910	17,936

## (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
貸倒引当金	161	25	136
一般貸倒引当金	161	25	136
個別貸倒引当金	—	—	—

4. 開示債権の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

【2025年3月期】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)				
債務者区分	分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 33 <7>	29	3	— (0)	— (25)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 151 <63>	61	90	100.0% <100.0%>	
実質破綻先 118 <56>	106	12	— (1)	— (62)					
破綻懸念先 709	413	134	161 (59)		危険債権 709	489	59	77.2%	
要注意先 6,462	要管理先 72	8	63		要管理債権 63	三月以上 延滞債権 0	15	7	35.8%
	要管理先 以外の 要注意先 6,390	1,954	4,435			貸出条件 緩和債権 62			
正常先 42,507	42,507				小計 924 <836>	565	156	合計 78.1% <75.8%>	
要管理債権 以外の要注 意先債権 6,399 正常債権 48,906					合計 49,831 <49,742>				
合計 49,831 <49,742>	45,019	4,650	161	—					

総与信総額に占める割合	90.3%	9.3%	0.3%	—
-------------	-------	------	------	---

- (注) 1. 自己査定結果は、貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息および銀行保証付私募債を対象としております。また、銀行保証付私募債は時価で計上しております。
2. 自己査定結果における ( ) 内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。
3. きらぼし銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を< >内に記載しております。
4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、Ⅳ分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

(2) UI銀行【単体】

【2025年3月期】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)					
債務者区分		分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 — <->		—	—	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 0 <0>	0	—	100.0% <100.0%>	
実質破綻先 0 <0>		0	—	—	—					
破綻懸念先 —		—	—	—	—	危険債権 —	—	—	—	
要 注 意 先 0	要管理先 —	—	—	—	—	要管理債権 —	三月以上 延滞債権 —	—	—	—
							貸出条件 緩和債権 —			
	要管理先 以外の 要 注 意 先 0	0	0	0	0	小計 0 <0>	0	—	合計 100.0% <100.0%>	
正常先 559		559	—	—	—	要管理債権 [以外の要注 意先債権] 0	—	—	—	
合計 559 <559>		559	0	—	—	正常債権 559				
合計 559 <559>		559	0	—	—	合計 559 <559>				
総与信総額に占める割合		99.9%	0.0%	—	—					

- (注) 1. 自己査定結果は、貸出金、未収利息を対象としております。  
 2. 自己査定結果における ( ) 内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。  
 3. UI銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を< >内に記載しております。  
 4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、Ⅳ分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。  
 5. きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## 5. 業種別貸出金等

## きらぼし銀行【単体】

## ①業種別貸出金

(単位：百万円)

	2025年	2024年	2024年
	3月末	3月末比	3月末
全店分	4,953,017	119,907	4,833,110
製造業	378,508	11,285	367,223
農業、林業	1,426	129	1,297
漁業	338	32	306
鉱業、採石業、砂利採取業	1,441	△67	1,508
建設業	208,833	△5,969	214,802
電気・ガス・熱供給・水道業	36,733	12,358	24,375
情報通信業	138,443	3,134	135,309
運輸業、郵便業	67,408	△562	67,970
卸売業・小売業	501,156	△24,734	525,890
金融業・保険業	480,753	79,924	400,829
不動産業	1,378,300	△40,140	1,418,440
(うち不動産取引業)	(525,438)	(△11,016)	(536,454)
(うち不動産賃貸業等)	(852,861)	(△29,125)	(881,986)
物品賃貸業	98,337	17,681	80,656
学術研究、専門・技術サービス業	99,513	3,456	96,057
宿泊業	15,762	△63	15,825
飲食業	52,142	△2,510	54,652
生活関連サービス業、娯楽業	73,111	3,016	70,095
教育、学習支援業	45,346	690	44,656
医療・福祉	212,953	7,311	205,642
その他サービス	122,277	6,440	115,837
地方公共団体	285,610	74,886	210,724
その他	754,614	△26,392	781,006

(注) 1. 特別国際金融取引勘定を「その他」に含めて記載しています。以下②、③も同様であります。

2. 不動産取引業とは不動産取引の免許を有する業者による不動産業であり、不動産賃貸業等とは主にアパート経営等を営む個人経営者による賃貸業等であります。以下②、③も同様であります。

## ②業種別貸出金（比率）

（単位：％）

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
全店分	100.00%	—	100.00%
製造業	7.64%	0.04%	7.59%
農業、林業	0.02%	0.00%	0.02%
漁業	0.00%	0.00%	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	0.02%	△0.00%	0.03%
建設業	4.21%	△0.22%	4.44%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.74%	0.23%	0.50%
情報通信業	2.79%	△0.00%	2.79%
運輸業、郵便業	1.36%	△0.04%	1.40%
卸売業・小売業	10.11%	△0.76%	10.88%
金融業・保険業	9.70%	1.41%	8.29%
不動産業	27.82%	△1.52%	29.34%
(うち不動産取引業)	(10.60%)	(△0.49%)	(11.09%)
(うち不動産賃貸業等)	(17.21%)	(△1.02%)	(18.24%)
物品賃貸業	1.98%	0.31%	1.66%
学術研究、専門・技術サービス業	2.00%	0.02%	1.98%
宿泊業	0.31%	△0.00%	0.32%
飲食業	1.05%	△0.07%	1.13%
生活関連サービス業、娯楽業	1.47%	0.02%	1.45%
教育、学習支援業	0.91%	△0.00%	0.92%
医療・福祉	4.29%	0.04%	4.25%
その他サービス	2.46%	0.07%	2.39%
地方公共団体	5.76%	1.40%	4.36%
その他	15.23%	△0.92%	16.15%

## ③業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

	2025年	2024年	2024年
	3月末	3月末比	3月末
全店分	92,436	△20,319	112,756
製造業	15,341	△4,121	19,463
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	453	—	453
建設業	6,564	△1,964	8,528
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	5,317	△478	5,795
運輸業、郵便業	3,493	△162	3,656
卸売業・小売業	29,012	△3,624	32,637
金融業・保険業	297	△106	404
不動産業	4,749	△1,398	6,147
(うち不動産取引業)	(331)	(△775)	(1,107)
(うち不動産賃貸業等)	(4,417)	(△622)	(5,040)
物品賃貸業	577	△22	600
学術研究、専門・技術サービス業	3,099	△2,153	5,253
宿泊業	1,191	△483	1,674
飲食業	4,968	△2,096	7,065
生活関連サービス業、娯楽業	4,060	△134	4,194
教育、学習支援業	1,921	△300	2,222
医療・福祉	2,999	56	2,943
その他サービス	3,665	△1,227	4,893
地方公共団体	—	—	—
その他	4,721	△2,099	6,820

## 6. 貸出金・預金残高等の状況

### ① 貸出金の状況

#### (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
貸出金(末残)	4,953,017	119,907	4,833,110
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(4,953,017)	(119,907)	(4,833,110)
中小企業等貸出金 (B)	3,985,621	△10,810	3,996,431
うち中小企業貸出	3,306,937	5,820	3,301,116
うち個人向け貸出	678,684	△16,631	695,315
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	80.46	△2.22	82.68
貸出金(平残)	4,847,255	31,806	4,815,448

#### (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
貸出金(末残)	55,959	55,670	289
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(55,959)	(55,670)	(289)
中小企業等貸出金 (B)	55,959	55,670	289
うち中小企業貸出	—	—	—
うち個人向け貸出	55,959	55,670	289
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	100.00	—	100.00
貸出金(平残)	8,235	8,153	81

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

#### (3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円、%)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
貸出金(末残)	5,008,977	175,577	4,833,399
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(5,008,977)	(175,577)	(4,833,399)
中小企業等貸出金 (B)	4,041,581	44,859	3,996,721
うち中小企業貸出	3,306,937	5,820	3,301,116
うち個人向け貸出	734,644	39,038	695,605
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	80.68	△2.22	82.68
貸出金(平残)	4,855,490	39,960	4,815,529

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## ② 消費者ローン残高

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
消費者ローン	678,684	△16,631	695,315
うち住宅ローン	605,961	△23,811	629,773
うちその他ローン	72,722	7,180	65,541

## (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
消費者ローン	55,959	55,670	289
うち住宅ローン	30,594	30,594	—
うちその他ローン	25,365	25,075	289

(注) UI銀行では2024年8月より住宅ローンの取り扱いを開始しております。

## (3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年 3月末比	2024年 3月末
消費者ローン	734,644	39,038	695,605
うち住宅ローン	636,556	6,782	629,773
うちその他ローン	98,087	32,255	65,831

(注) UI銀行では2024年8月より住宅ローンの取り扱いを開始しております。

## ③ 預金等の状況

## (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	5,796,069	252,172	5,543,896
預金	5,467,869	△5,027	5,472,896
個人預金	2,929,508	△70,404	2,999,913
法人預金	2,211,883	128,493	2,083,389
その他預金	326,476	△63,116	389,593
譲渡性預金	328,200	257,200	71,000
預金等（平残）	5,608,137	159,625	5,448,511
預金	5,447,857	12,738	5,435,119
譲渡性預金	160,279	146,887	13,392

## (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	695,229	291,739	403,489
預金	695,229	291,739	403,489
個人預金	695,229	291,739	403,489
預金等（平残）	471,287	56,679	414,608
預金	471,287	56,679	414,608

## (3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金等（未残）	6,491,298	543,912	5,947,386
預金	6,163,098	286,712	5,876,386
個人預金	3,624,737	221,335	3,403,402
法人預金	2,211,883	128,493	2,083,389
その他預金	326,476	△63,116	389,593
譲渡性預金	328,200	257,200	71,000
預金等（平残）	6,079,424	216,304	5,863,119
預金	5,919,145	69,417	5,849,727
譲渡性預金	160,279	146,887	13,392

④ 地域別預金・貸出金残高  
 (1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金	5,467,869	△5,027	5,472,896
東京都	4,239,918	△23,904	4,263,822
神奈川県	1,132,700	11,229	1,121,471
その他	95,250	7,647	87,602
貸出金	4,953,017	119,907	4,833,110
東京都	4,335,982	131,538	4,204,443
神奈川県	552,081	△14,514	566,595
その他	64,953	2,882	62,070

## (2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金	695,229	291,739	403,489
東京都	319,165	133,484	185,680
神奈川県	140,879	61,831	79,048
その他※	235,184	96,423	138,761
貸出金	55,959	55,670	289
東京都	31,758	31,719	39
神奈川県	6,476	6,448	27
その他※	17,725	17,502	222

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

## ※その他地域の分布状況

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金	235,184	96,423	138,761
関東	97,825	39,139	58,685
関西	47,560	21,250	26,310
東海	27,055	10,501	16,554
その他	62,743	25,532	37,210
貸出金	17,725	17,502	222
関東	6,523	6,475	48
関西	2,527	2,472	55
東海	3,063	3,039	23
その他	5,610	5,514	95

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預金	6,163,098	286,712	5,876,386
東京都	4,559,083	109,580	4,449,502
神奈川県	1,273,580	73,060	1,200,519
その他	330,434	104,071	226,363
貸出金	5,008,977	175,577	4,833,399
東京都	4,367,741	163,258	4,204,483
神奈川県	558,557	△8,065	566,623
その他	82,678	20,384	62,293

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

⑤ 預かり資産残高

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預かり資産	421,230	△2,119	423,349
投資信託	142,210	△12,242	154,453
生命保険	265,294	13,260	252,033
公共債	13,724	△3,136	16,861

(2) きらぼしライフデザイン証券

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預かり資産	290,070	5,572	284,497
投資信託	267,640	3,631	264,009
公共債	224	167	57
その他	22,205	1,773	20,431

(3) きらぼし銀行及びきらぼしライフデザイン証券の合算

(単位：百万円)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
預かり資産	711,300	3,453	707,846
投資信託	409,851	△8,611	418,463
生命保険	265,294	13,260	252,033
公共債	13,949	△2,969	16,918
その他	22,205	1,773	20,431

⑥ 店舗及び役職員の状況  
きらぼし銀行【単体】

(単位：店、人)

	2025年 3月末	2024年	
		3月末比	3月末
国内本支店（含む出張所）	163	△1	164
東京都	118	△1	119
神奈川県	41	－	41
その他	4	－	4
役職員数	2,114	△110	2,224
役員数	9	△1	10
職員数	2,105	△109	2,214

(注) 職員数は、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いております。

⑦ 信託業務  
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

		2025年 3月期	2024年	
			3月期比	3月期
公共工事代金債権信託	取扱金額	49,495	12,942	36,553
	期末残高	38,047	11,025	27,022
不動産管理信託	取扱金額	12,205	3,129	9,076
	期末残高	106,603	10,836	95,767
その他	取扱金額	28	△120	148
	期末残高	864	△2,188	3,053
合計	取扱金額	61,729	15,951	45,778
	期末残高	145,516	19,672	125,843

### Ⅲ. 有価証券の評価損益

#### 1. 評価基準

売買目的有価証券	時価法
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入） ただし、市場価格のない株式等については原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法

#### 2. 評価損益

##### (1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末				2024年3月末		
	評価損益	2024年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△1,250	198	—	1,250	△1,449	40	1,489
その他有価証券	△34,319	△31,253	15,467	49,787	△3,065	29,710	32,775
株式	12,994	△7,590	13,830	835	20,585	20,751	165
債券	△26,055	△11,690	211	26,266	△14,364	769	15,133
その他	△21,258	△11,971	1,425	22,684	△9,286	8,188	17,475
合計	△35,569	△31,054	15,467	51,037	△4,514	29,750	34,265

##### (2) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末				2024年3月末		
	評価損益	2024年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△915	549	—	915	△1,465	—	1,465
その他有価証券	△34,134	△31,866	15,053	49,188	△2,268	29,947	32,216
株式	12,586	△7,369	13,421	834	19,956	20,114	157
債券	△25,777	△11,738	236	26,013	△14,038	915	14,953
その他	△20,944	△12,757	1,395	22,340	△8,187	8,917	17,105
合計	△35,050	△31,316	15,053	50,104	△3,733	29,947	33,681

以上



東京きらぼしフィナンシャルグループ  
2025年3月期  
決算概要

# 2025年3月期 決算サマリー

## 東京きらぼしFG(連結)

		(億円)				
		① 24/3 〈実績〉	② 25/3 〈実績〉	前年同期比 (②-①)	③ 25/3 ※ 〈当初業績予想〉	進捗率 (② / ③)
1	経常利益	329	416	+86	321	129.7%
2	親会社株主に帰属する当期純利益	256	313	+57	245	128.0%

### 経常利益

前年同期比 **+26.3%**  
(329億円 → 416億円)

### 親会社株主に帰属する 当期純利益

前年同期比 **+22.2%**  
(256億円 → 313億円)

※2024年5月1日発表ベース。2025年3月19日付、FG通期業績予想修正(当期純利益245億円→305億円)

## きらぼし銀行(単体)

		(億円)				
		① 24/3 〈実績〉	② 25/3 〈実績〉	前年同期比 (②-①)	③ 25/3 ※ 〈当初業績予想〉	進捗率 (② / ③)
1	コア業務粗利益	919	948	+29	876	108.3%
2	資金利益	814	852	+37	799	—
3	貸出金利息	665	715	+50	676	—
4	有価証券利息	197	222	+25	181	—
5	その他資金利益	▲47	▲85	▲37	▲58	—
6	非金利収支	104	96	▲8	77	—
7	経費	▲531	▲549	▲17	▲530	—
8	コア業務純益	387	399	+11	346	115.3%
9	与信関係費用	▲19	▲29	▲10	▲50	—
10	国債等債券損益	▲36	▲63	▲27	6	—
11	株式等関係損益	63	99	+35	28	—
12	その他臨時損益	▲24	▲2	+22	▲26	—
13	経常利益	369	402	+32	304	132.3%
14	特別損益	▲1	31	+33	24	—
15	法人税等合計	▲65	▲131	▲66	▲100	—
16	当期純利益	303	302	▲0	228	132.7%

注:本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

※2024年5月1日発表ベース

## ポイント解説

### ▶ 預貸金利息は前年同期比+9億円

	24/3 〈実績〉	25/3 〈実績〉	前年同期比 (②-①)
貸出金利息	665	715	+50
預金等利息(※)	▲14	▲55	▲41
預貸金利息(Net)	650	659	+9

注1:「預金等利息」は、左表では「その他資金利益」の内数  
注2:上記数値の増減要因には、預貸金残高の増減による影響も含まれる

→ 政策金利引き上げの影響もあり、預貸金ともに利回り上昇

貸出金利回り (24/3: **1.38%** → 25/3: **1.47%**)  
預金等利回り (24/3: **0.02%** → 25/3: **0.09%**)

→ 一方、貸出金の金利更改のタイミングなどから  
普通預金・定期預金の金利引き上げの影響が先行し  
**24年度の金利上昇効果は数億円に留まる**

※25年度以降政策金利が引き上げられた場合の影響試算はP.12参照

### 経常利益

前年同期比 **+8.8%**  
(369億円 → 402億円)

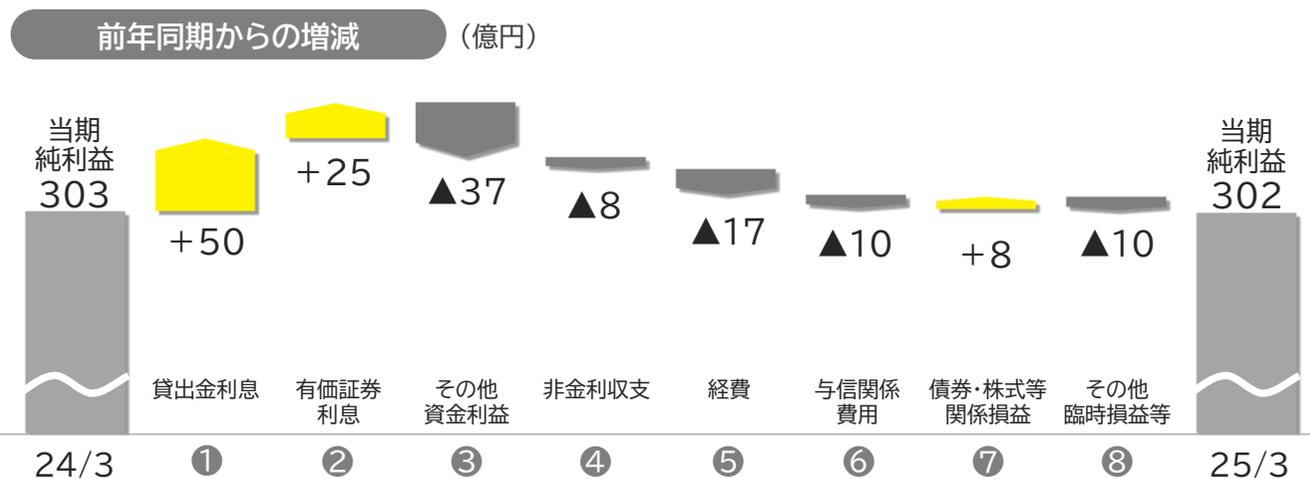
### 当期純利益

前年同期比 **▲0.0%**  
(303億円 → 302億円)

# 当期純利益の増減要因(きらぼし銀行)

※本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

	主要項目	前年同期比	ポイント
①	貸出金利息	+50億円	メイン化取引の推進やお客さまとのリレーション強化の取組み等により、引き続き貸出金は増加、利回りも上昇し、前年同期比+50億円
②	有価証券利息配当金	+25億円	持分法適用関連会社からの配当金(※1)の受取が減少(▲35億円)した一方、ファンド収益の増加(+44億円)等により同比+25億円
③	その他資金利益	▲37億円	金利上昇に伴う預金利息の増加(▲41億円)等により同比▲37億円
④	非金利収支	▲8億円	外貨調達コストの増加や法人役務収益が減少(▲9億円)したこと等により同比▲8億円
⑤	経費	▲17億円	人件費は減少(+13億円)した一方、物件費の増加(▲30億円)等により同比▲17億円
⑥	与信関係費用	▲10億円	貸倒実績率の上昇による貸倒引当金戻入の減少等により同比▲10億円
⑦	債券・株式等関係損益	+8億円	債券の売却損が増加した一方、REITの売却益や政策保有株式の売却益増加等により同比+8億円(超長期債を中心に円債701億円を売却し、実現損95億円を計上)
⑧	その他臨時損益 特別損益・法人税等合計	▲10億円	退職給付費用の戻入17億円やファンド費用の減少(+7億円)、土地売却による特別利益33億円を計上した一方、課税所得の増加や評価性引当額の減少率の低下により法人税等合計が増加(+66億円)したこと等により同比▲10億円
	計	▲0億円	※1:持分法適用関連会社の子会社における不動産売却を原資とした当該関連会社からの配当金 (24/3期:35億円→25/3期:計上なし)



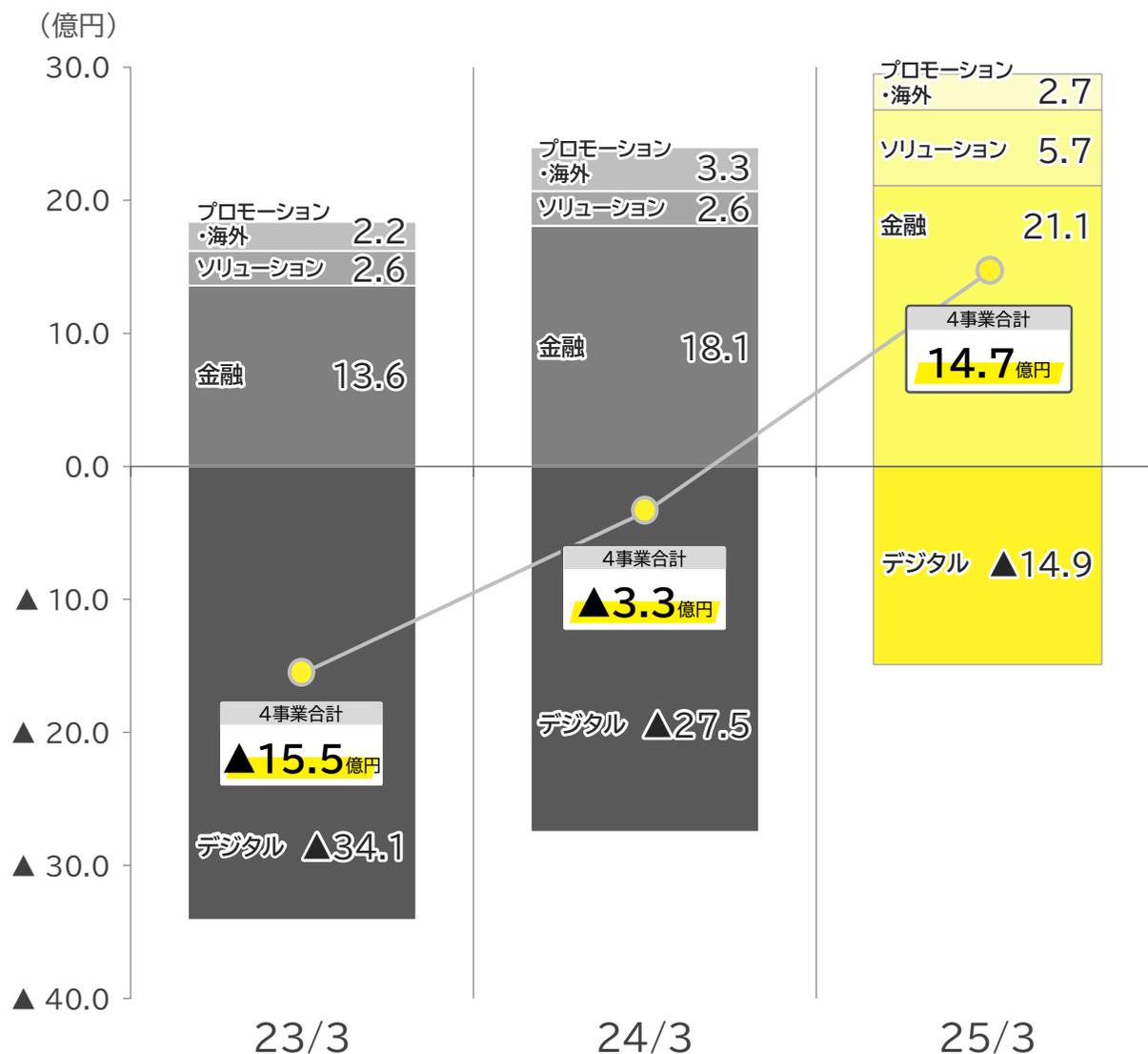
連単差 (億円)

きらぼし銀行【単体】当期純利益	302
グループ連結利益【うち創業赤字等の影響:▲14】	+14
連結グループ会社間の内部取引消去 等	▲3
東京きらぼしFG【連結】当期純利益	313

# グループ会社利益(きらぼし銀行を除く)

「デジタル」はきらぼしテックの通期黒字化により赤字幅が縮小した一方、引き続きUIの黒字化が課題  
 グループ連携による課題解決で「プロモ・海外」「ソリューション」の顧客基盤拡大と貢献度向上を目指す

## 事業別グループ会社利益推移



### デジタル事業

UI銀行  
 きらぼしテック

### 金融事業

東京きらぼしリース  
 きらぼしキャピタル  
 きらぼしライフデザイン証券  
 きらぼし債権回収  
 きらぼしインシュアランスエージェンシー  
 きらぼしJCB  
 きらぼし信用保証  
 八千代信用保証

### ソリューション事業

きらぼしコンサルティング  
 きらぼしシステム  
 アイティーシー  
 きらぼしビジネスオフィスサービス

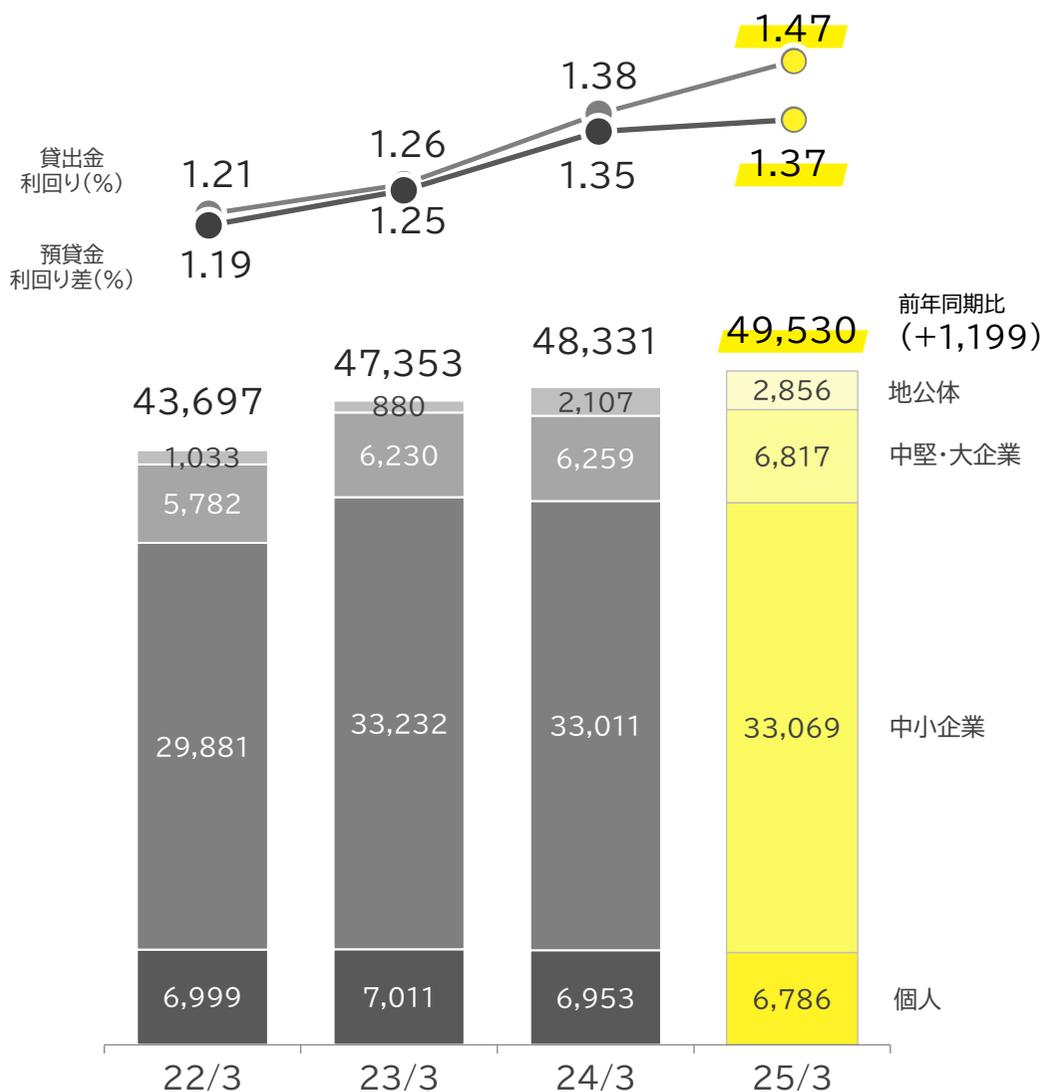
### プロモーション・海外事業

ビー・ブレーブ  
 きらぼしビジネスサービス  
 綺羅商務諮詢(上海)  
 信銘冠嘉商務諮詢(北京)  
 KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM

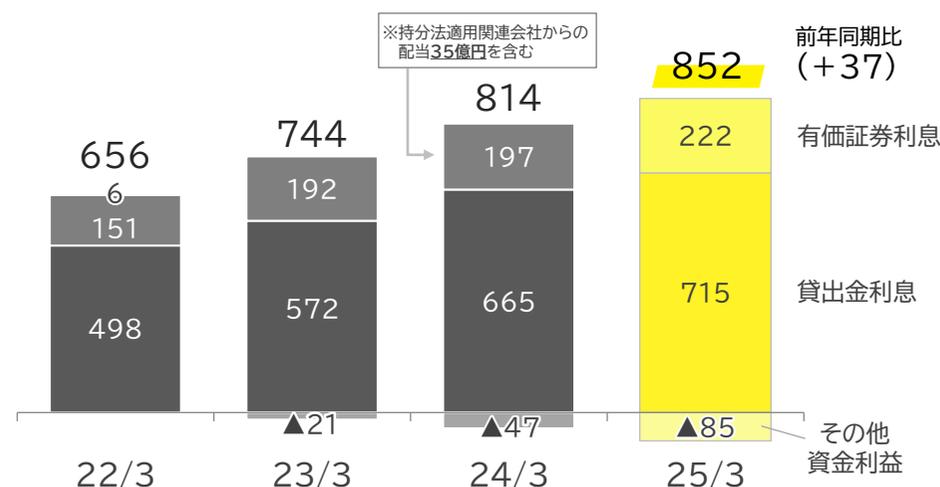
# 貸出金・信託財産(きらぼし銀行)

メイン化取引の推進等顧客とのリレーション強化の取組みにより、貸出金残高増加・利回り上昇  
これにより貸出金利息は順調に増加し、資金利益全体でも増加基調が継続

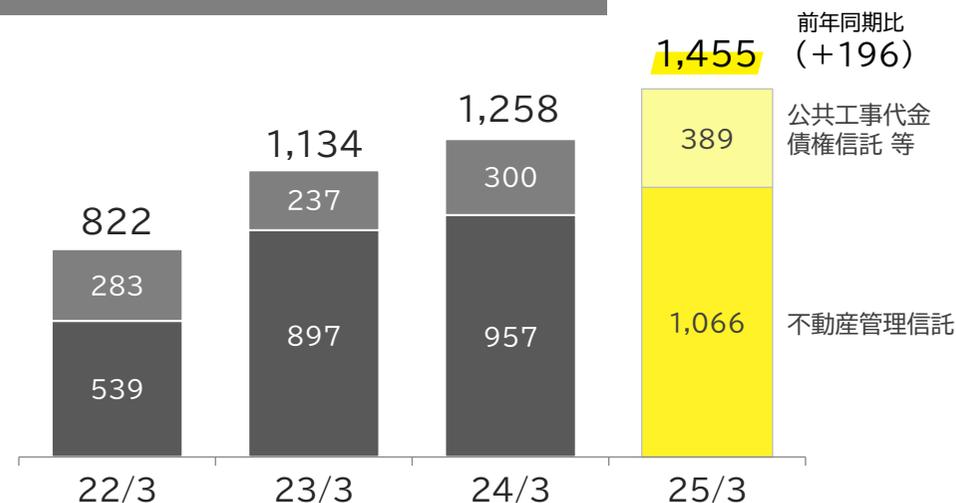
## 1. 顧客別貸出金残高 (億円)



## 2. 資金利益 (億円)



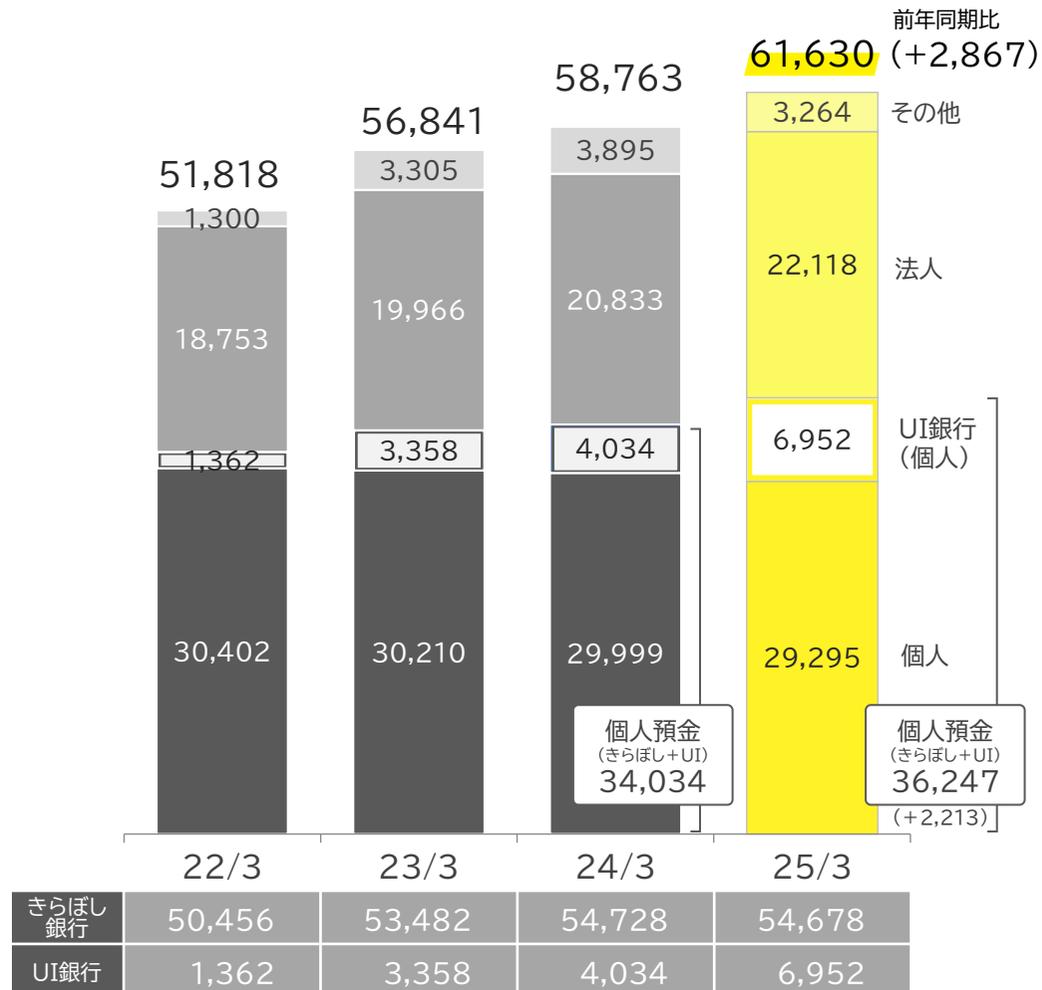
## 3. 信託財産残高 (億円)



# 預金・預かり資産残高（きらぼし銀行 + UI銀行 / KLD証券）

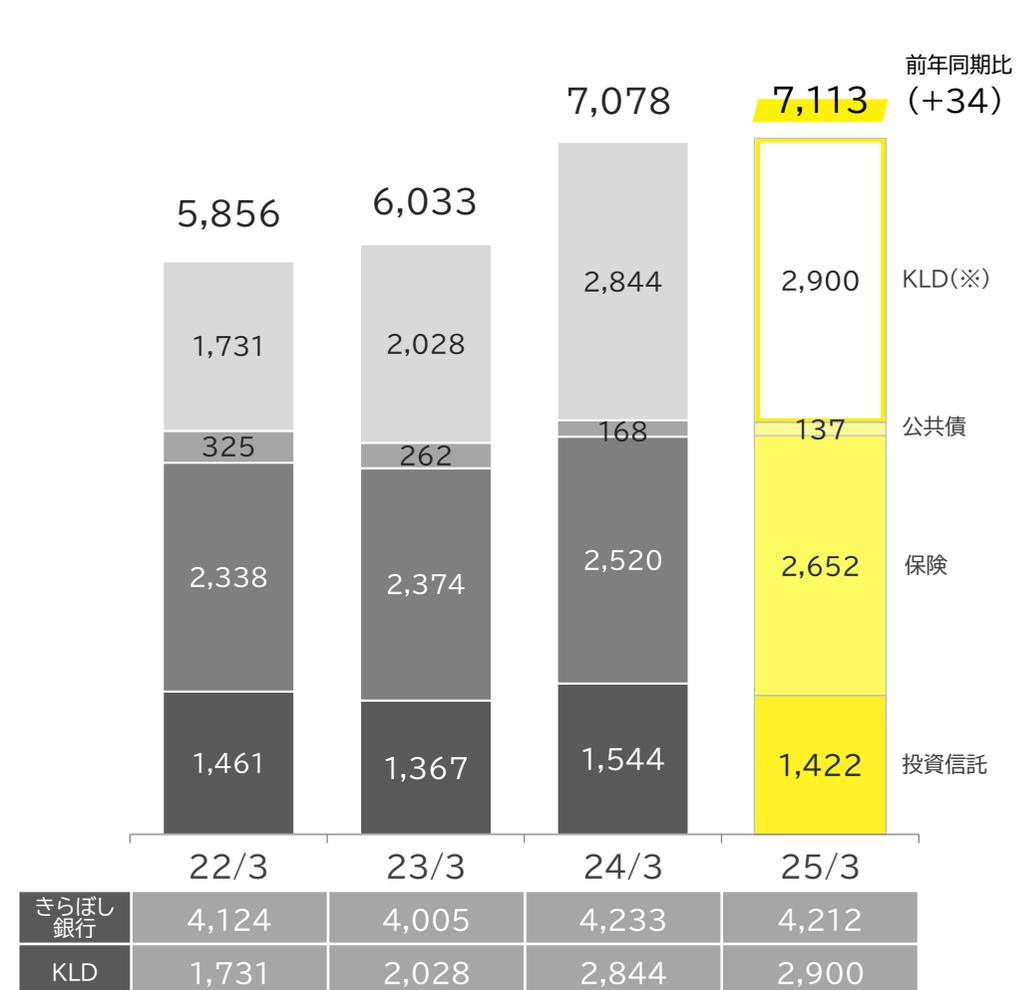
グループ合算預金残高は、前年同期比+2,867億円となり、金利上昇局面においても個人預金を中心に増加  
 預かり資産残高は、引き続きKLD証券の残高は増加した一方、グループ合算では概ね横ばいに留まる

## 1. 顧客別預金残高（きらぼし銀行+UI銀行）（億円）



※譲渡性預金を含まない  
 ※UI銀行は2022年1月開業

## 2. 項目別預かり資産残高（きらぼし銀行+KLD）（億円）

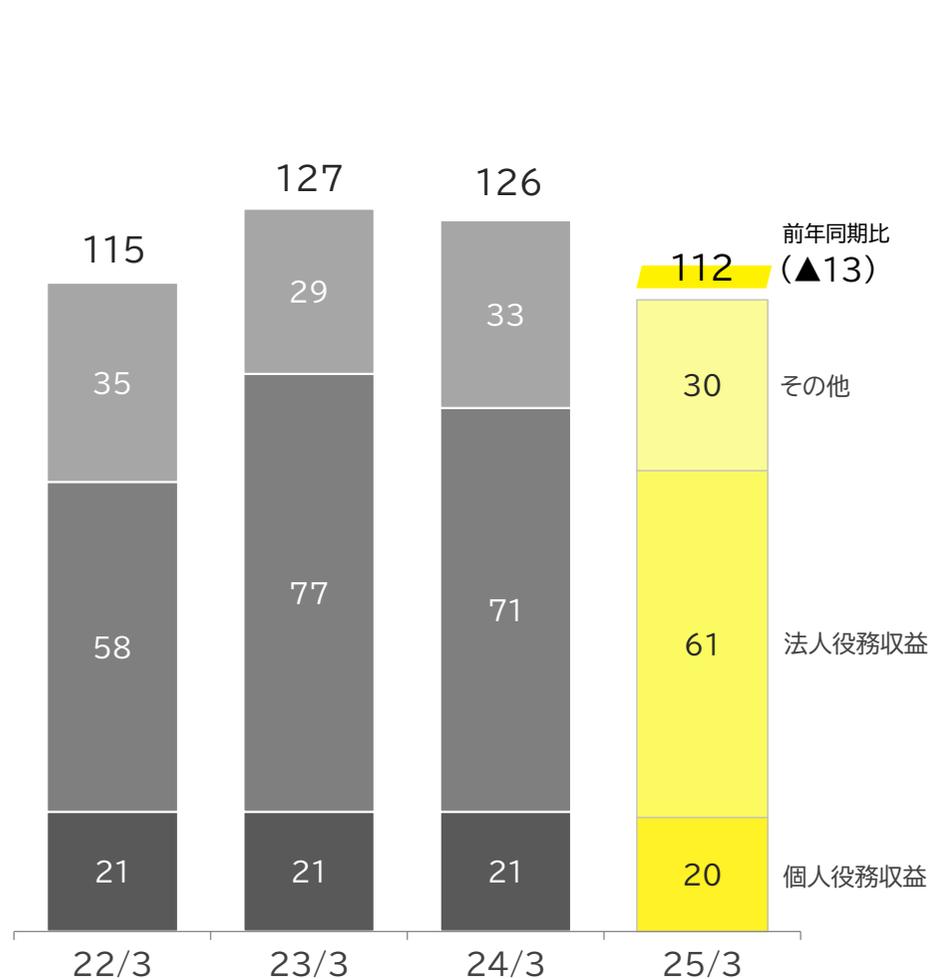


※KLD:きらぼしライフデザイン証券

# 役務取引等利益(きらぼし銀行)

法人役務収益は事業性ファイナンス等により大きく伸長した前年度水準と比較し減収  
個人役務収益は概ね横ばいで推移する一方、KLD証券の手数料収益は順調な増加基調

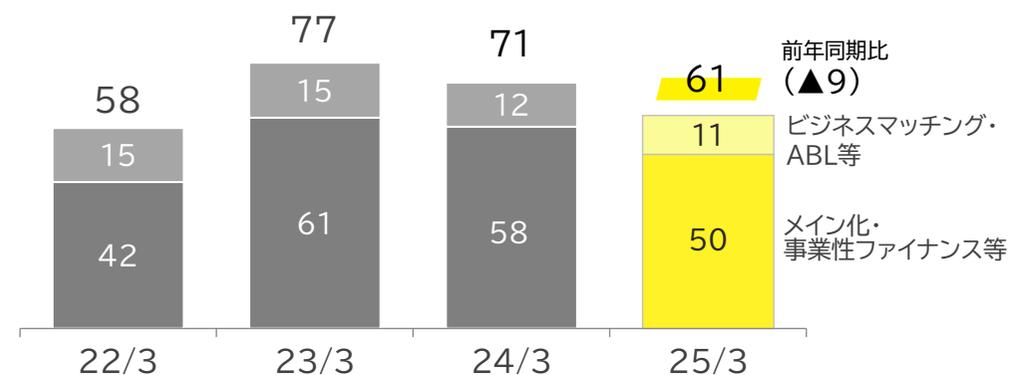
## 1. 役務取引等利益 (億円)



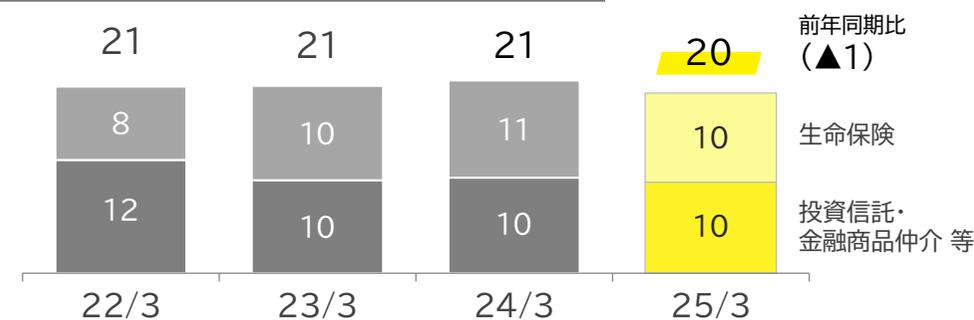
※「その他」に信託報酬を含む

## 2. 法人役務収益 (億円)

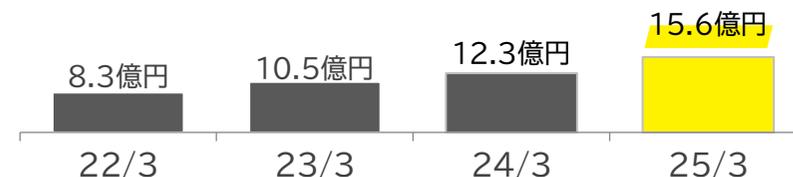
※「2.」「3.」の内訳は内部管理計数による



## 3. 個人役務収益 (億円)



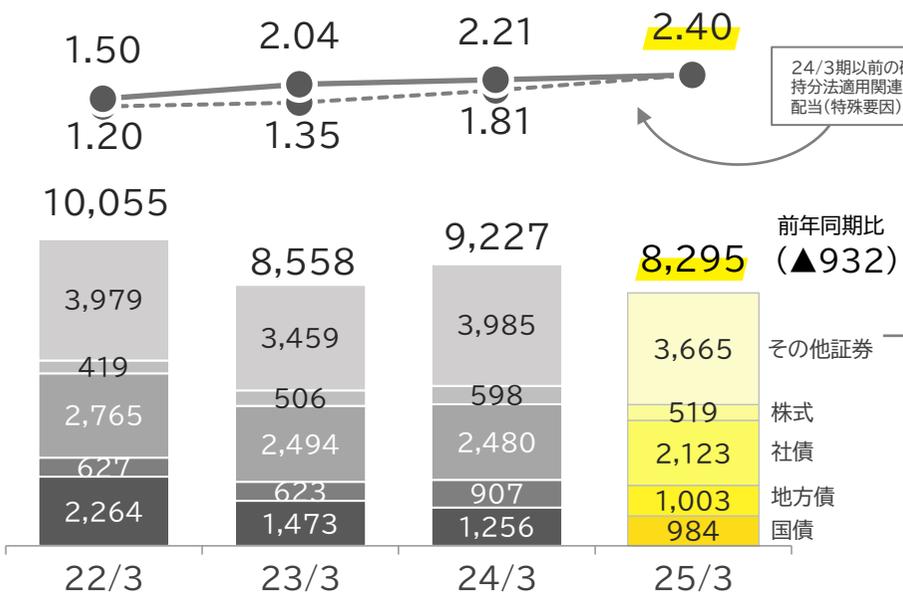
【参考】きらぼしライフデザイン証券手数料収益 (※上記個人役務収益には含まれない)



# 有価証券(きらぼし銀行)

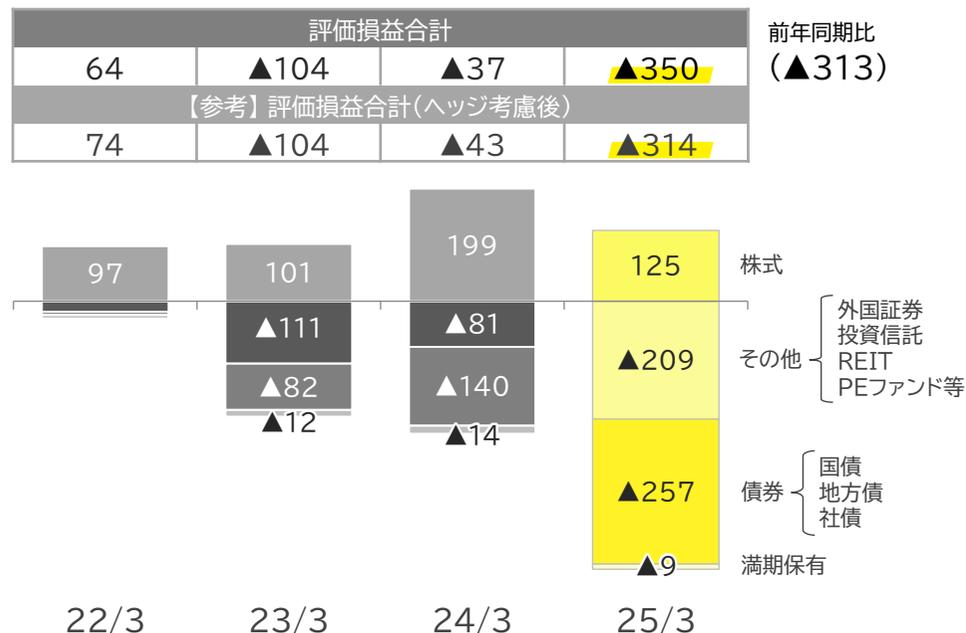
超長期債を処理し、円債デュレーション短期化及び金利リスク量圧縮。24年度中は円債701億円の売却により実現損益▲95億円を計上。また、更なる金利上昇に備え、ヘッジオペレーションによるリスクコントロールを実施

## 1. 有価証券残高・利回り (億円、%)

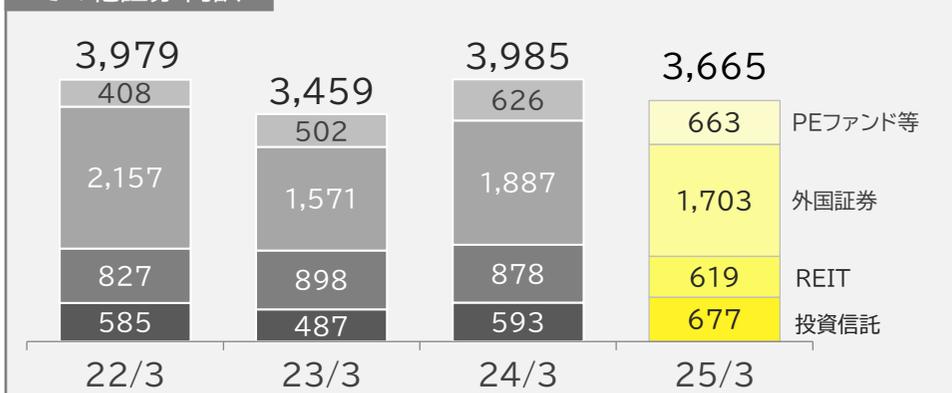


24/3期以前の破線箇所は持分法適用関連会社による配当(特殊要因)を除く利回り

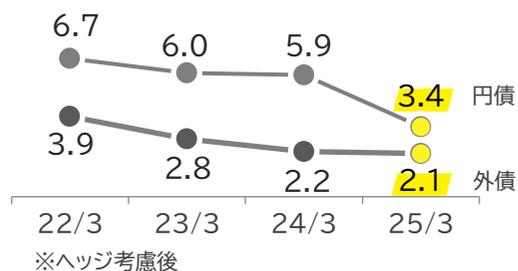
## 2. 有価証券評価損益 (億円)



### その他証券 内訳



## 3. デュレーション (年)



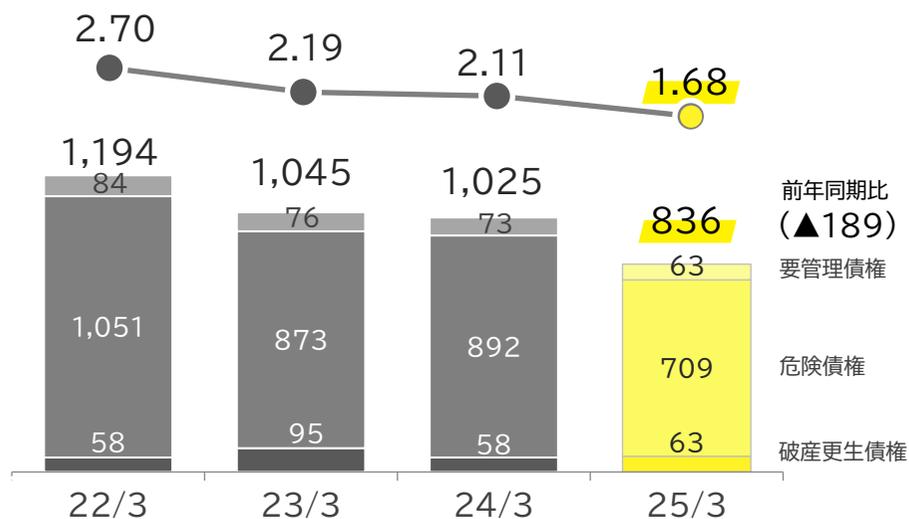
## 4. 金利感応度 (億円)



# 金融再生法開示債権・自己資本比率

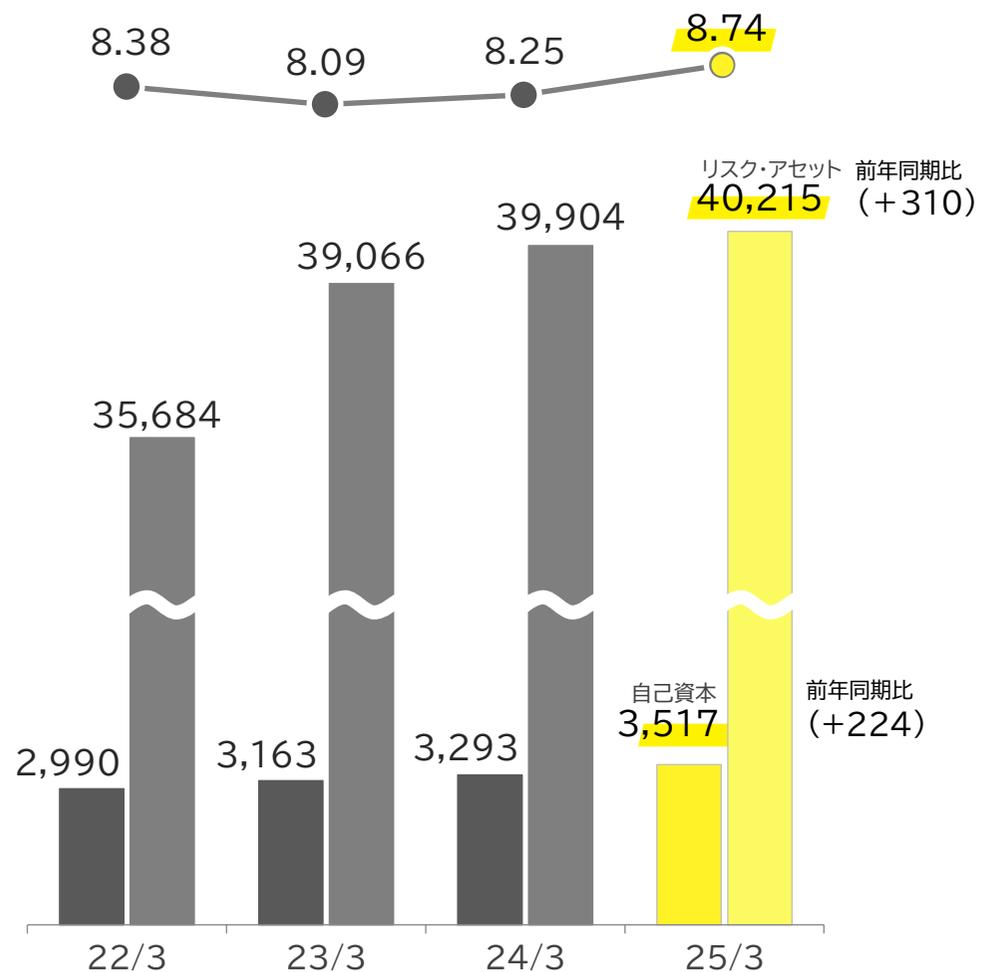
開示債権比率は、正常債権の増加や新たな不良債権の発生抑制と処理促進により前年同期比で減少  
リスク・アセットが増加した一方、利益の積上げにより自己資本は増加、前年同期比で自己資本比率は上昇

## 1. 開示債権額・比率 (きらぼし銀行) (億円、%)



※部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。

## 3. 自己資本比率 (東京きらぼしFG連結) (億円、%)



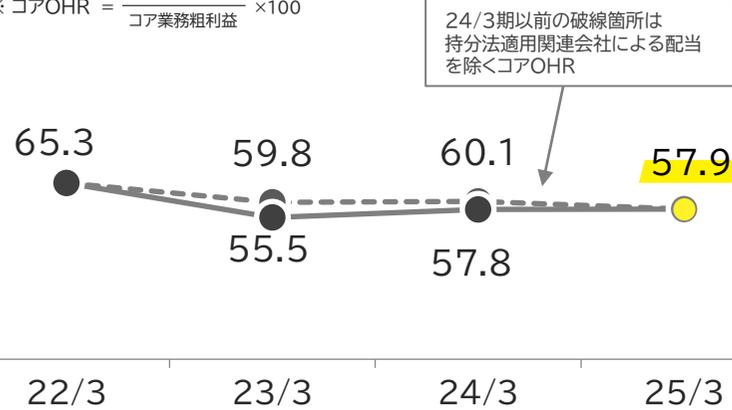
## 2. 与信関係費用 (億円)

	24/3	25/3	前年同期比
① 一般貸倒引当金繰入額	▲29	▲10	+18
② 不良債権処理額	48	40	▲8
うち個別貸引繰入額	41	34	▲6
③ 貸倒引当金戻入益	—	—	—
与信関係費用 (①+②-③)	19	29	+10

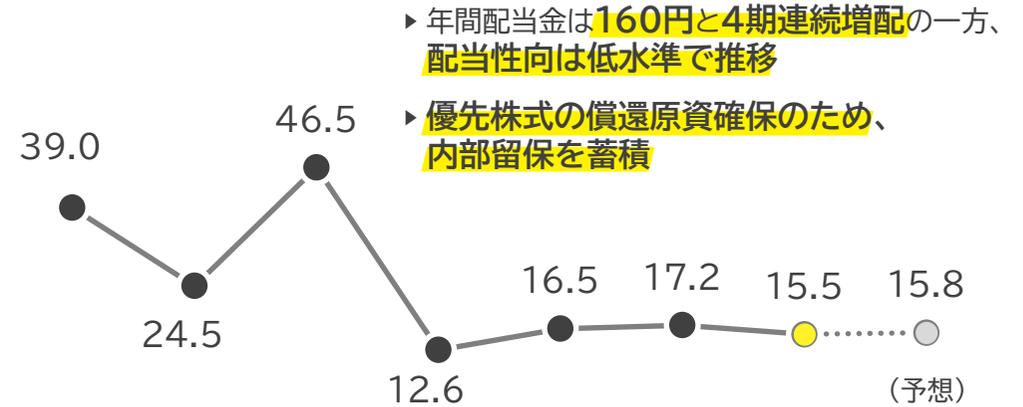
OHRは、コア業務粗利益が増加した一方で、物件費等経費の増加により前年同期比概ね横ばい  
 ROEは、継続的な利益の積み上げにより上昇基調にあり、25/3期は8.5%と前年同期比1.1%pt上昇

## 1. コアOHR (きらぼし銀行) (%)

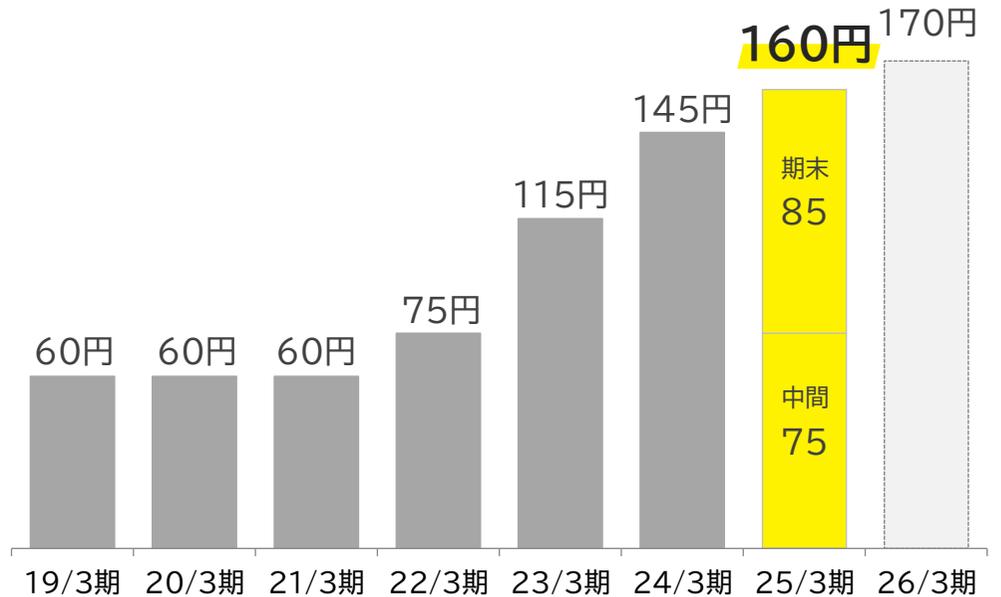
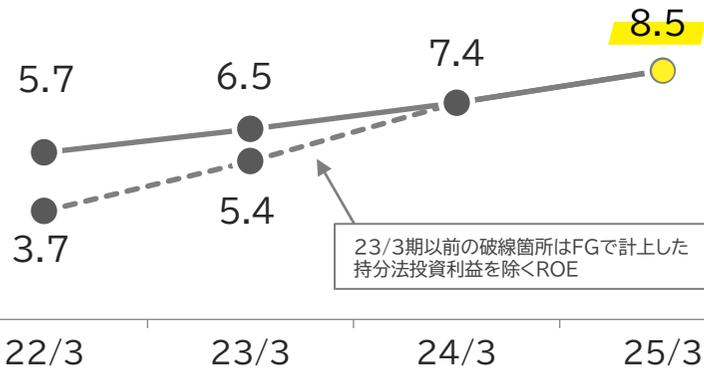
※ コアOHR =  $\frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \times 100$



## 3. 1株当たり年間配当金・配当性向 (円、%)



## 2. ROE (東京きらぼしFG連結) (%)



# 2026年3月期 計画

## 東京きらぼしFG(連結)

(億円)

	① 25/3 (実績)	② 26/3 (計画)	前年同期比 (②-①)
1 経常利益	416	470	+54
2 親会社株主に帰属する当期純利益	313	330	+16

## きらぼし銀行(単体)

(億円)

	① 25/3 (実績)	② 26/3 (計画)	前年同期比 (②-①)
1 コア業務粗利益	948	950	+1
2 資金利益	852	880	+28
3 貸出金利息	715	857	+142
4 有価証券利息	222	204	▲18
5 その他資金利益	▲85	▲181	▲96
6 非金利収支	96	70	▲26
7 経費	▲549	▲549	+0
8 コア業務純益	399	401	+2
9 与信関係費用	▲29	▲50	▲20
10 国債等債券損益	▲63	11	+75
11 株式等関係損益	99	60	▲39
12 その他臨時損益	▲2	▲1	+1
13 経常利益	402	421	+19
14 特別損益	31	▲2	▲33
15 法人税等合計	▲131	▲128	+2
16 当期純利益	302	291	▲11

注:本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

## 26/3期 計画値のポイント

注:( )内は、前年同期比

### 東京きらぼしFG(連結)

■ 当期純利益 330億円 (+16億円)



うちグループ会社利益 30億円 (+15億円)

- ▶ グループ間連携の強化による顧客基盤の拡大・収益機会の創出等によりグループ会社の更なる利益貢献向上を目指す
- ▶ UI銀行は前年度開始のローンが通年で収益貢献。通期黒字を見込む

### きらぼし銀行(単体)

■ 貸出金利息 857億円 (+142億円)

■ その他資金利益 ▲181億円 (▲96億円)  
[うち預金等利息 ▲145億円 (▲90億円)]

25/3期中の段階的政策金利引き上げの影響が通期寄与し預貸金それぞれ利回り上昇を見込む

※26/3期計画は政策金利0.50%として算出。更なる利上げ影響は織り込んでいない

■ 有価証券利息 204億円 (▲18億円)

25/3期に計上した大口のファンド収益剥落(▲26億円)

■ 与信関係費用 ▲50億円 (▲20億円)

貸出金残高 約5兆円の10bp水準で保守的に見積もり

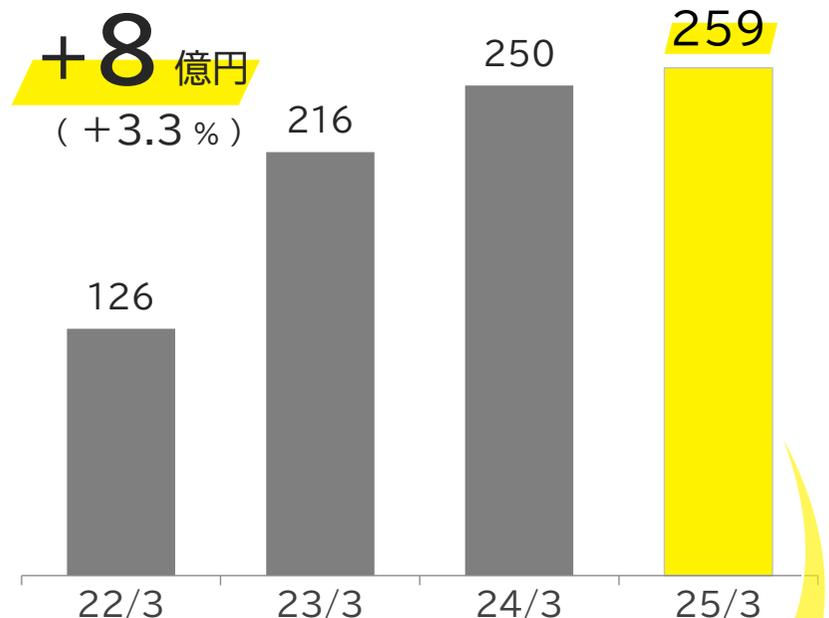
■ 特別損益 ▲2億円 (▲33億円)

25/3期に計上した土地の売却益33億円剥落

# <参考> 顧客向けサービス業務利益 / 金利上昇の影響試算

## 顧客向けサービス業務利益(※1) (億円)

前年同期比



### 主な増減要因

増加：貸出金残高 (前年同期比 +1,199億円)  
 預貸金利回り差 (前年同期比 +0.02%pt)

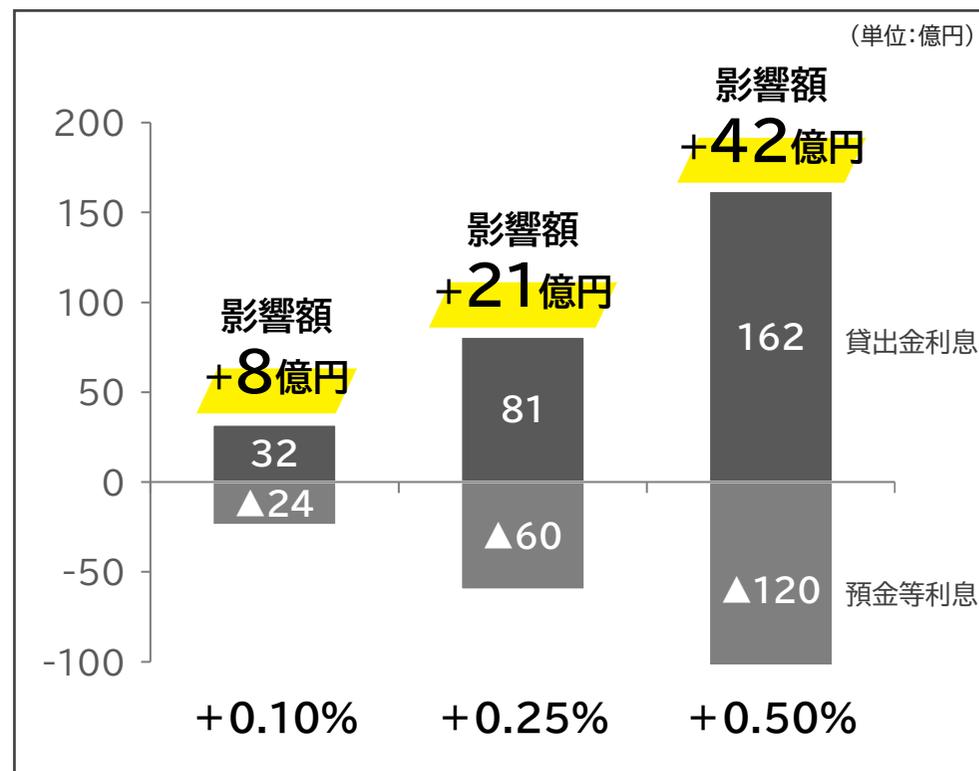
減少：役務取引等利益 (前年同期比 ▲13億円)  
 ▶ 法人役務収益が減少(同比▲9億円)

※1 算出方法：(貸出金残高×預貸金利回り差)+役務取引等利益-営業経費

※2 役務取引等利益は、信託報酬を含む

## 金利上昇の影響試算 (億円)

### 政策金利が上昇した場合の預貸金利息への影響額



#### 【前提条件】

- 政策金利が0.1%上昇した場合の年間(12か月)の試算値
- きらぼし銀行単体の影響(UI銀行の預貸金の影響は考慮せず)
- 貸出金及び預金の残高は、2025年度末の想定値

# <参考> 優先株式への対応方針

## 優先株式への対応方針

当社のビジネス環境の確認を行うとともに、内部留保の蓄積・自己資本比率の状況を踏まえつつ、

- **第1回第一種優先株式** (\*1) については、  
**2026年度から2029年度にかけて償還し**、  
償還を完了することを目指す

- **第二種優先株式** (\*2) については、  
**2026年度、2028年度に償還し**、  
償還を完了することを目指す

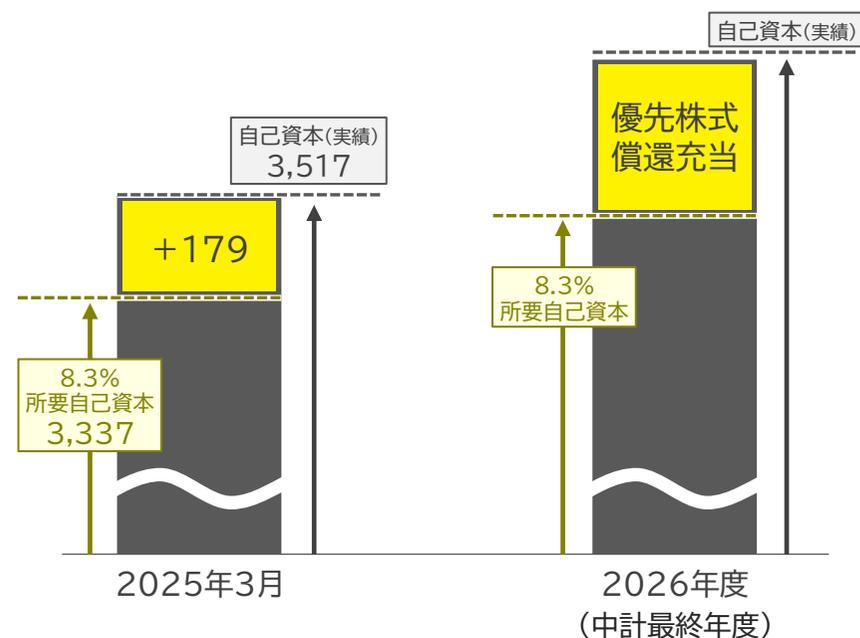
市場環境次第では前倒しの償還完了も検討

(\*1) 三井住友信託銀行 150億円 (\*2) 東京都 400億円

## 中期経営計画 経営目標

目標 **自己資本比率 8.3%** (2026年度)

蓄積する自己資本のうち、「自己資本比率8.3%に対する所要自己資本」の超過分を将来の優先株式償還に充当予定 (単位:億円)

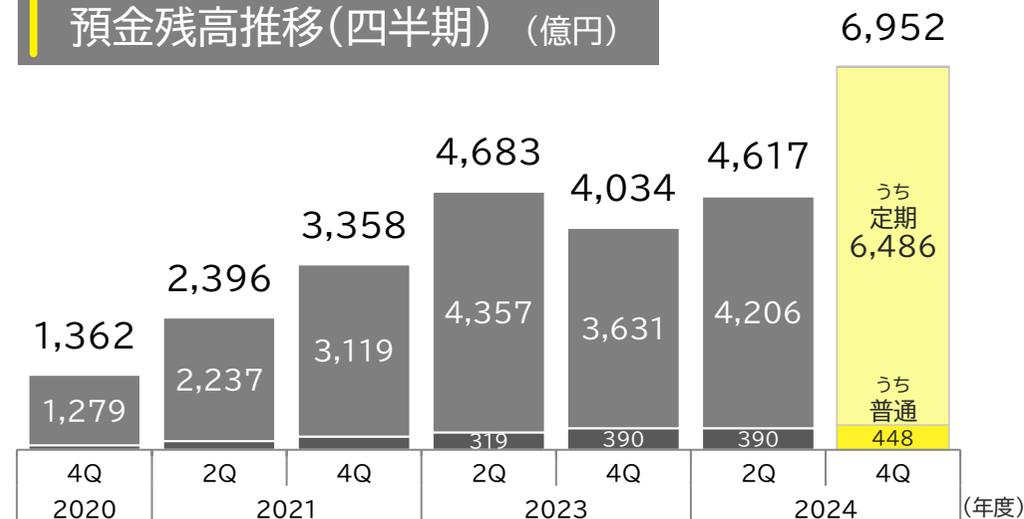


24年度第4Qよりローンの残高が大きく積み上がり、収支状況改善。25年度は通期黒字化の見通し

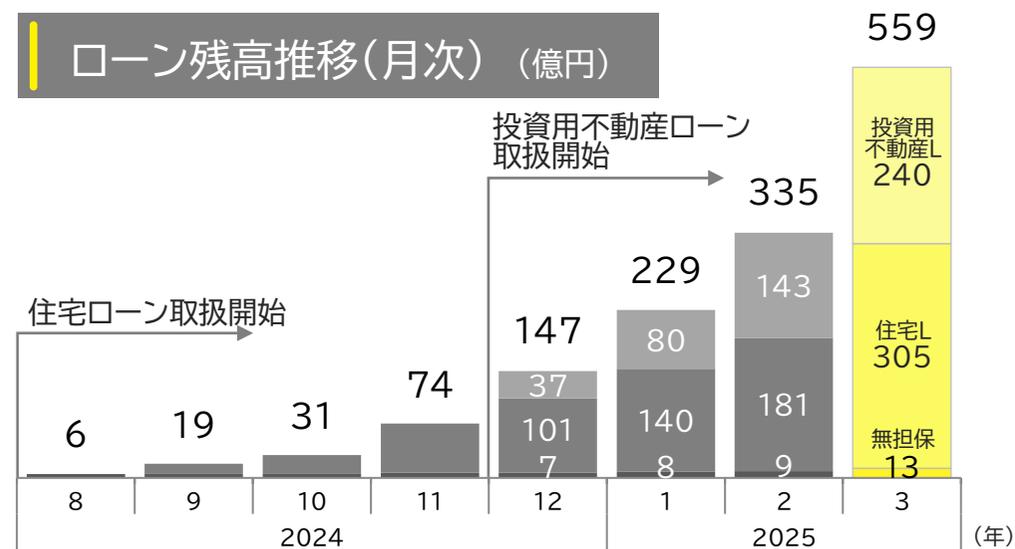
## UI銀行 業績サマリー

		24/3 (実績)	25/3 (実績)	前年同期比
1	コア業務粗利益	13	24	+10
2	資金利益	13	16	+2
3	うち貸出金利息	27	31	+3
4	うち預金利息	▲13	▲18	▲4
5	非金利収支	▲0	9	+9
6	経費	▲33	▲39	▲5
7	コア業務純益	▲20	▲15	+5
8	与信関係費用	▲0	▲0	+0
9	経常利益	▲21	▲14	+7
10	当期純利益	▲22	▲14	+7

## 預金残高推移(四半期) (億円)



## ローン残高推移(月次) (億円)



### ■ 半期別純利益推移

24/3期		
▲22億円	1~2Q ▲11	3~4Q ▲10
25/3期		
▲14億円	1~2Q ▲10	3~4Q ▲4

25/3期\_3Q以降、有担保ローンの実行・残高増加により手数料収入・利息収入が増加

26/3期 通期黒字を見込む